Chengdu style
成都スタイル

Chengdu style

JETRO

日本貿易振興機構（ジェトロ）

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

目次

第1章　プロローグ

1. ジェトロからのメッセージ
2. 四川省及び成都市の概況
3. 四川省及び成都市の経済
4. 成都市エリア紹介

第2章　衣

6. 世界同時進行化する成都のファッショントレンド
7. 高級、低価格 いずれも攻める欧米ブランド
8. 大胆さを求める成都市民 日本ブランドにもチャンス
9. 成都市民が重視するのは価格 ?それとも品質?
10. 激化するアパレル業界の競争
11. 成都のコスメティック事情
12. 内陸部最大の商圏 成都中心部の繁華街
14. 成都市民のファッションチェック
15. 市民インタビュー
16. 成都市民の座談会
17. オピニオンリーダー・インタビュー

第3章　食

18.「美食の街」成都
19. バリエーションが豊富―四川料理
20. 高級料理がブーム 庶民グルメも根強い人気
21. 成都の外国料理レストラン
22. 頻度、出費ともに比較的大きい成都市民の外食
23. ライフスタイルとともに変化する食生活
24. 安全・衛生が第一 成都市民の食品購入意識
25. 成都のお茶・カフェ・スイーツ事情
26. 市民インタビュー
27. 成都市民の座談会
28. 企業インタビュー

第4章　住

29. 変化する成都の住環境
30. 値上がりする不動産 それでも選択肢は拡大へ
31. 政策支援を背景に普及進む家電、自動車
32. お宅訪問インタビュー
34. 中国屈指の激戦区 成都の小売業界
36. 現地リードに日系も参入 コンビニ・スーパー業界
37. 成都市民はどのように商品を購入しているの?
38. 成都市民の座談会
39. コラム―成都はかかあ天下?

第5章 余暇

40. 歴史に浸り、バーで夜明かし 幅が広がる成都の余暇
41. ゆったりと流れる成都の時間
42. 多様化する余暇の過ごし方
43. 流行発信はナイトライフから
44. 歴史の中に浸る余暇
45. 成都市民はどの国のコンテンツが好き?
46. 市民インタビュー
47. 成都市民の座談会
48. オピニオンリーダー・インタビュー

第6章　暮らし

49.「スローライフ」から「都市型ライフスタイル」へ
50. 幸福な都市・成都
51. 変化する生活のリズム
52. 成都の交通インフラ
54. 愛情もメンツも大事 結婚にまつわるイベント
55. 成都の医療・教育事情
56. 市民インタビュー
57. 成都市民の座談会
58. 幼稚園インタビュー

第7章　エピローグ

60. 結び
61. インターネット調査のモニター属性

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

PART★1

序 プロローグ

はじめに

中国の西南部、長江の上流域に位置する四川省。その面積は中国第５位の48.5万ｋ㎡で日本の国土の1.3倍に相当し、人口は中国第４位の8,185万人（2009年末）と、内陸部で最大規模の省です。温暖な気候と豊富な農産物に恵まれ、中国では古くから「天府の国」と称されてきました。日本人にはパンダの故郷、マーボー豆腐や坦坦麺などの四川料理発祥の地として、また三国志の時代に劉備玄徳が蜀をこの地に建国し、魏・呉と覇権を争ったことでも馴染み深いことと思います。

省都である成都は、四川省のみならず西部地域の政治・経済・文化・交通の中心を担っており、10年10月にアメリカのフォーブス誌が発表した「今後10年間で最も成長する都市ランキング」において世界第1位に選ばれました。内陸随一の消費市場としても注目を集めており、外資系小売店も数多く進出しています。百貨店や大型商業施設が多く立ち並ぶ中心部の繁華街には、省内のみならず近隣各省からも買い物客が訪れ、遠くは飛行機で2時間の距離にあるチベット自治区のラサからも富裕層が買い物に来ています。

成都の消費市場としての優位性はなんといっても市民の旺盛な消費意欲にあります。成都は歴史的に災害が少なく、土地も肥沃であったことから、楽天的でおおらか、宵越しの金は持たない人が多いとされ、上海市民が100稼いで70使うとすると、成都市民は100稼いで200使ってしまうと言われるほどです。　また、外食も盛んで、10年2月には国連教育科学文化機関（ユネスコ）からアジアの都市として初めて「世界の美食の都」の称号を与えられました。

本書では、こうした消費地としての成都に注目し、衣・食・住・余暇・暮らし等の各シーンから成都市民のライフスタイルを紹介しています。個人インタビュー、市民座談会、アンケート調査、写真や図解などを通じて、成都市民がどのような生活を送っているのかを感じていただければと思います。今後、成都を中心とした中国内陸地域への進出を目指される企業のお役に立てれば幸甚です。

2011年3月
ジェトロ上海センター

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

四川省及び成都市の概況

あらまし

「成都」の成り立ちは紀元前4世紀にさかのぼる。古蜀時代に首都を現在の成都に遷した際、「1年目に人が集まり、2年で町を成し、3年にして都と成る」という言葉が生まれたことから、「都」が「成る」、すなわち「成都」という都市が生まれた。

唐の時代から蜀錦を産出していたため、錦城の別称をもち、また芙蓉の花を市花とするところから蓉城の別称ももつ。2世紀から3世紀半ばにかけて魏・呉・蜀の三国が争った、いわゆる三国志の時代には劉備玄徳や諸葛孔明の率いる蜀の都となった。

2000年から始まった西部大開発では拠点都市の一つとなる。08年の四川大地震では、市内中心部には大きな被害は出なかったが、周辺直属の自治体（都江堰市・彭州市など）は大きな被害に遭っている。

成都に対する内外の注目度は急速に高まっている。世界中の有名ブランドが成都市に相次いで進出。10年にはアメリカのフォーブス誌で「今後10年間で最も成長する都市」として世界第1位に選ばれている。また、新華社「瞭望東方週刊」、中国市長協会「中国都市発展報告」業務委員会、復旦大学国際公共関係研究センター、旅游衛視（観光衛星テレビ）が共催した「10年中国の都市国際イメージ」では成都は上海、北京についで3位となった。

地理・人口

四川省は中国西南部、長江の上流域に位置する省である。周囲は秦嶺山脈・チベット高原・雲貴高原に囲まれ、中部および東部に四川盆地が広がっている。養分を豊富に含む赤紫色の土壌が分布していることから「赤色盆地」とも呼ばれる四川盆地は、水流も豊かであるため、米作などの農業に適している。また、地下資源も豊富で、鉄鉱石や石炭、石油、天然ガスが埋蔵されており、特に天然ガスは中国における主要産地となっている。水力エネルギー資源にも恵まれ、開発可能な水力発電量は1億kWを超えている。省都である成都市は地理的にも四川省のほぼ中央に位置する。

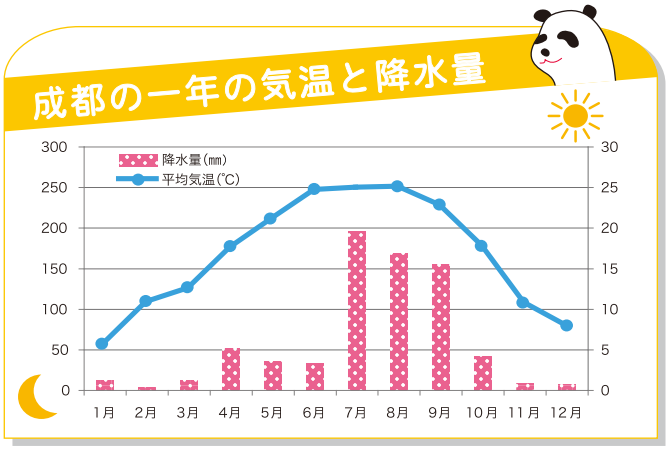
四川省の面積は全国第5位の48.5万ｋ㎡で日本の国土の1.3倍に相当し、うち成都市の面積は1.2万ｋ㎡と新潟県とほぼ同じ大きさである。

四川省の人口は全国第4位の8,185万人（09年末）であり、うち5,017万人が農村人口と、農民工（農村出稼ぎ労働者）の主要な輩出地としても知られる。成都市の人口は1,140万人。

■面積・人口

項目	中国全体	四川省	成都市	（参考）上海市
面積	960万ｋ㎡	48.5万ｋ㎡	1.2万ｋ㎡	0.6万ｋ㎡
常住人口	13億3,473万人	8,185万人	1,140万人	1,921万人

出典：中国や四川省、成都市の統計局が発表しているデータを基に作成



気候

四川省は温暖な気候と降雨量に恵まれ、歴史的に天災が少ないことから「天府の国」とも呼ばれている。

成都市の年平均気温は16.8℃、年平均降水量は724.2mm。盆地に位置していることから曇りと霧が多く、年間日照時間は837.8時間と少ない（上海は1506.5時間）。「蜀犬日に吠ゆ」という諺があるが、これは太陽を見ることがほとんどないため、たまに太陽が顔を出すと、犬が怪しんで吠えるというものである。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

四川省及び成都市の経済

金融危機後も急速な経済成長を持続

四川省の2009年のGRPは中西部地域でトップの1兆4,151億元、また実質GRP成長率は14.5%と全国第4位の伸び率を記録。金融危機の打撃を受けた沿海部とは相反して急速な経済成長を続けている。00年に始まった西部大開発、金融危機後に打ち出された政府の大型景気刺激策や、08年5月に発生した四川大地震の震災復興などが経済発展の原動力となっている。

成都市は、GRPや固定資産投資、社会消費小売総額で3割を占め、四川省の経済発展をリードしている。農村と都市の格差是正が中国政府の重要な政策課題となっている中で、中国政府は07年6月成都市を重慶市と並ぶ「都市と農村の一体的発展に向けた総合改革試験区」に指定。同市を三農（農業、農村、農民）問題解決のモデル地域として位置付けた。また、成都市と重慶市を中心とする「成渝経済区計画」が近く公布される見通しであり、中長期的にも発展の潜在力が高い地域となっている。

産業別シェアでは、四川省全体は全国平均に比べ第1次産業のシェアが高く、第3次産業のシェアは低い。だが、成都市では第1次産業が低い一方で、第3次産業の比率が高く、サービス産業の発展が顕著である。

成都市の重点産業は電子情報、医薬、食品・飲料、機械、石油化学、建材冶金の6分野となっており、特に電子情報産業は北京、深セン と並んで国家の3大モデル基地の一つに指定されるなど重要拠点となっている。成都ハイテク産業開発区にはインテルやモトローラなど500社以上の外資企業が進出している。

■1人当たりの平均可処分所得と消費支出

		中国全体	四川省	成都市	(参考)上海市
可処分所得(元)	(元)	17,175	13,839	18,659	28,838
	前年比伸び率(%)	8.8	8.1	10.1	8.1
消費支出(元)	(元)	12,265	10,860	14,088	20,992
内訳(%)	衣類	10.5	10.9	9.2	7.6
	食料	36.5	40.4	37.5	35.0
	住居	10.0	9.0	7.4	9.1
	家具・家事用品	6.4	6.2	5.7	6.5
	保健医療	7.0	6.0	6.7	4.8
	交通・通信	13.7	13.0	16.3	16.7
	教育文化娯楽	12.0	10.6	13.5	15.0
	その他	3.9	3.9	3.6	5.4

■GRPと産業シェア

項目	中国全体	四川省	成都市	(参考)上海市
実質GRP成長率	9.2%	14.5%	14.7%	8.2%
GRP総額	340,903億元	14,151億元	4,503億元	15,046億元
第一次産業(シェア)	10.3%	15.8%	5.9%	0.7%
第二次産業(シェア)	46.3%	47.4%	44.5%	39.9%
第三次産業(シェア)	43.4%	36.8%	49.6%	59.4%
一人当たりGRP	25,575元	17,339元	30,855元	78,989元
固定資産投資	224,846億元	12,017億元	4,026億元	5,273億元
消費品小売総額	125,343億元	5,759億元	2,047億元	5,173億元

■主要製品の100世帯ごとの普及数（単位:台数）

単位:台	中国全体	四川省	成都市	(参考)上海市
オートバイ	22.4	8.4	2.1	2.2
乗用車	10.9	6.8	17.7	14.0
洗濯機	96.0	94.9	99.3	98.8
冷蔵庫	95.4	93.1	97.2	104.5
カラーテレビ	135.7	134.1	145.5	185.0
家庭用パソコン	65.7	55.6	76.6	123.2
カメラ	41.7	31.0	49.9	91.3
エアコン	106.8	98.4	131.5	196.0
携帯電話	181.0	177.5	200.2	223.1

所得に対して相対的に高い消費比率

成都の平均可処分所得は2ケタ成長が続いている、逆に上海の可処分所得は03年から2ケタで伸びてきたが、09年には8.1%に減速した。また成都は上海に比べて可処分所得が約1万元ほど低いが、消費支出の差が7,000元未満に縮まり、収入の割に消費支出が多い。

成都は、ガスや水道、家賃を含む住居費、交通・通信費、教育費などが上海より安いため、食料や衣類、保健医療などでの消費が多い。さらに、分譲マンションを購入する世帯で比較する場合、住宅平均価格が成都の2～3倍高い上海では、ローン返済後の手持ち額は成都より少ないことも十分ありうる。

成都市民の旺盛な消費意欲に加え、急速に高まる経済力を背景に、成都は中国内陸部屈指の市場として発展を遂げている。

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

成都市エリア紹介

東西南北で大きく異なる成都市の様相

成都市の地理を表現する言葉に「東貧西貴南富北乱」というものがある。成都市東部は比較的低所得の人々が住んでいたことから「東貧」と呼ばれ、成都市西部は歴史的建造物が多く存在し、官僚や文化人が多く住んでいることから「西貴」と称されている。また、成都市南部は多くの海外企業が進出しており国際色豊かな地域となっていることから「南富」と呼ばれ、北部は外地からの人々が多く移住して治安が乱れていることから「北乱」と表現されている。このような地理的事情があったため、これまでは成都市の南部と西部が住環境に最適とされていた。

しかし、近年は東部および北部の開発が進んでいることから、「中産城東、人文城西、国際城南、財富城北（中産階級の東部、文化の西部、国際的な南部、富の北部）」と呼ばれるようになっており、成都市の様相が変わりつつある。

成都市の主な区（五城区）

成都市は9区4市6県から構成されている。そのうち青羊区、成華区、金牛区、錦江区、武侯区は五城区として成都市の政治、経済、文化面での中心的役割を担っている。

■青羊区

成都市と四川省の政府機関のある市の中心部。同区内の商圏エリアである騾馬市は金融機関が集中している。杜甫草堂や金沙遺跡をはじめ観光名所も多い。

■成華区

1990年の成都市行政区画調整後に出来た新しい区。成都駅があり、長距離交通の起点となっている。工場移転に伴い、新たな住宅街として発展が進んでいる。

■金牛区

荷花池卸売市場があり、成都市外部からの人々が商売を行うエリアとして栄えていた。近年は住宅区として開発が進んでいる。

■錦江区

エリア内には成都市随一の商業区・春熙路や塩市口がある。閑静な住宅地もあり、所轄の郊外には三聖郷などの農家楽が発達。

■武侯区

科学技術、教育面で発展しているエリア。区内にはハイテク産業開発区があり外資系企業が多く進出。また四川大学など大学も多い。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

主要スポット

01

■成都駅
四川省周辺の市に四路線が開通している

02

■一品天下大街
「成都のグルメ街」と称されるエリア
レストラン、宿泊、娯楽の施設で賑わう

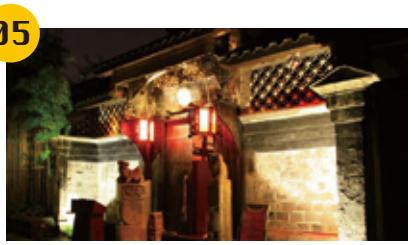
03

■荷花池批発市场
西部最大級の卸売市場

04

■活水公園
自然保護のために作られた、水をテーマとしたエコロジー公園

05



■寛窄巷子
清朝時代の「古成都」の面影が残る通り

06

■人民公園
成都市中心部に位置する公園
成都市民の交流や安らぎの場となっている

07

■天府広場
成都市政府もある、成都の中心地

08

■春熙路
成都随一の繁華街

09

■錦里
秦代、漢代、三国時代の頃から商業の街として賑わった

10

■合江亭
1200年前に船の停泊場として作られたエリア

11

■四川大学
1868年に創設された国家重点大学

12

■成都ハイテク産業開発区
1991年に国家レベルのハイテク産業開発区として認定されたエリア

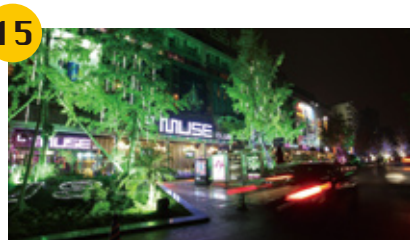
13

■双流国際空港
西南地区最大の空港

14

■ヨーロッパ通り
2006年に登場した、ヨーロッパ文化の風情が漂うエリア

15



■玉林
バーやカフェ、火鍋店や個性的な洋服店が多く集まるエリア

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

PART★2

衣 成都の「衣」

世界同時進行化する成都のファッショントレンド

歴史的に災害が少なく、土地も肥沃であったことから、楽天的でおおらかな性格の人が多く、消費に対する積極性も高いと言われている成都市民。「宵越しの金は持たない」「1,000元稼いで2,000元使う」などの言葉からも、市民の旺盛な消費意欲がうかがえる。価格が高くても面白そうであれば買うのが成都市民の消費スタイルだ。

成都市民はいま、インターネットなどを通して海外の情報をリアルタイムで入手している。そのため成都では北京や上海と同様に、ヨーロッパや日本、韓国など海外の流行をいち早くファッションに取り入れる傾向がある。

そうした消費者ニーズに呼応するように、世界中のアパレル各社が成都に続々と進出。2009年にはユニクロ成都1号店、10年にはZARAや無印良品、H&Mがオープンした。高級百貨店にはルイ・ヴィトンやプラダ、クリスチャン・ディオールなど、世界的なトップブランドが並ぶ。

成都ではファッションの世界同時進行化が起きているのだ。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

高級、低価格 いずれも攻める欧米ブランド

高い消費力に支えられる高級ブランド

成都はいま、中国全土でも指折りの高級品市場として注目されている。成都市小売業協会の統計によれば、カルティエの売上高は成都市が中国全国で1位、その他多くの高級ブランドにおいても成都市の売上高が全国で上位に入るという。

成都の高級品市場の先駆けとなったのが、1998年に天府広場の隣に誕生した仁和春天百貨だ。同店にはジバンシーやカルティエ、バーバリーやブルガリなど、世界に名立たるブランドが出店。成都の高級品市場を作り上げて来た。その後、2001年には現在の美美力誠百貨の前身となるLCX力誠百貨がオープン、06年には西武百貨店、10年には仁恒置地広場が進出するなど、高級百貨店の成都進出が加速している。

ルイ・ヴィトンは10年9月、仁恒置地広場に1,000㎡を越える旗艦店を構えた。中国西南部最大となるこの店舗の営業初日の売上高は、中国全土のルイ・ヴィトンの中でトップになったという。仁恒置地の1階にはプラダやクリスチャン・ディオールなど、世界的なトップブランドが目白押しだ。仁恒置地の1階のテナントだけで1日の売り上げが4,800万元に達したこともあるという。成都市民の消費意欲と消費力の高さを表しているといえそうだ。

成都に進出している欧米系高級ブランド

プラダ	クリスチャン・ディオール
ヒューゴ・ボス	ティファニー
エルメネジルド・ゼニア	ラルフローレン
カナーリ	フェラガモ
ロレックス	セリーヌ
ルイ・ヴィトン	マックスマーラ
バーバリー	クロエ

世界の名立たる高級ブランドがこぞって成都市場に目をつけた。

低価格訴求で攻めるZARAとH&M

ZARAは10年9月、H&Mは10年11月にそれぞれ成都1号店をオープン。いずれも欧米色を出しながらも、超低価格戦略で成都での浸透を狙う。

11月24日にオープンしたH&M1号店は開店当日、男女向けのセーターを49.9元、子供用のTシャツを29.9元で販売。インパクトのあるプロモーションで自社の特徴をアピールした。オープン当日は店内の入場者数が制限されるほど賑わったという。一週間後の30日には早くも2号店目が成都市内にオープンした。

ZARAも99元のTシャツや200元台の商品を全店に並べるなど、「高いデザイン性、高品質で低価格」で勝負している。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

大胆さを求める成都市民 日本ブランドにもチャンス

まだ少ない日本のアパレルブランド

現状では欧米ブランドや韓国ブランドの勢いに押され気味であるものの、成都に進出する日本のブランドも増えてきている。沿岸部で大人気のオリーブ・デ・オリーブは、すでに伊勢丹やイトーヨーカドーなどで3店舗出店。成都市民のファッションは非常に多様化しており、収入も上昇しているため、日本のブランドにも十分チャンスはありそうだ。ほかにも若い女性に人気のハニーズ、IORIや組曲といった大人の女性向けブランドも進出している。

成都に進出している主な日系アパレルメーカー一覧

ユニクロ	無印良品
オリーブ・デ・オリーブ	ハニーズ
組曲	IORI
ワコール	リーガル
KILARA	エドウィン
コンビ（子供用品）	和真眼鏡
田崎	ミキモト

ユニクロの成都市5号店はオランダ資本のショッピングモール「凱丹広場（Galleria）」にオープンした

品質がよくて低価格のユニクロは大人気

2009年3月に成都に進出したユニクロは人気だ。人気の理由は「低価格」と「高い品質」。さらに「ファッション性」もうけている。成都市民は実用性が高くオシャレな物が好きなのだ。

成都市民はユニクロのオープン前からネットで情報を収集するなど、注目していたのだという。雑誌で取り上げられた記事なども効果的な宣伝となり、オープン直後からすぐに大人気となった。その後順調に店舗数を増やし、2年目である11年3月には、成都市内では5店舗目となる凱丹広場店を開店させた。

ショップのディスプレイから見えるファッショントレンド

アパレルショップに置かれているマネキンの服を見ると、今後のファッショントレンドが見えてくる。いま多くのブランドがマネキンに着せている服は「カラフル」で「大胆」。脚を露出した着こなしを提案するブランドが非常に多い。事実、10年の冬はミニスカートにストッキングというファッションが流行した。

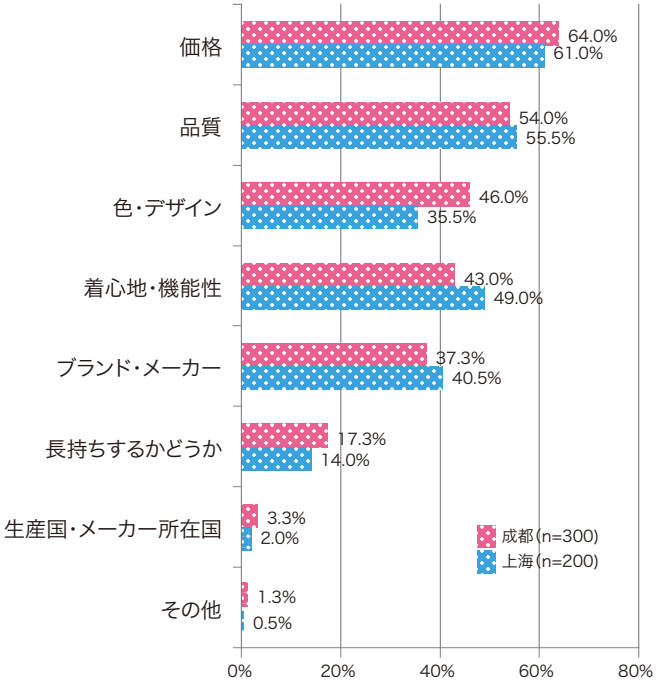
成都市民はもともと洋服を自由に着こなすことが好きである。今後成都市民のファッションはよりカラフルに、より大胆になるのではないだろうか。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

成都市民が重視するのは価格？それとも品質？

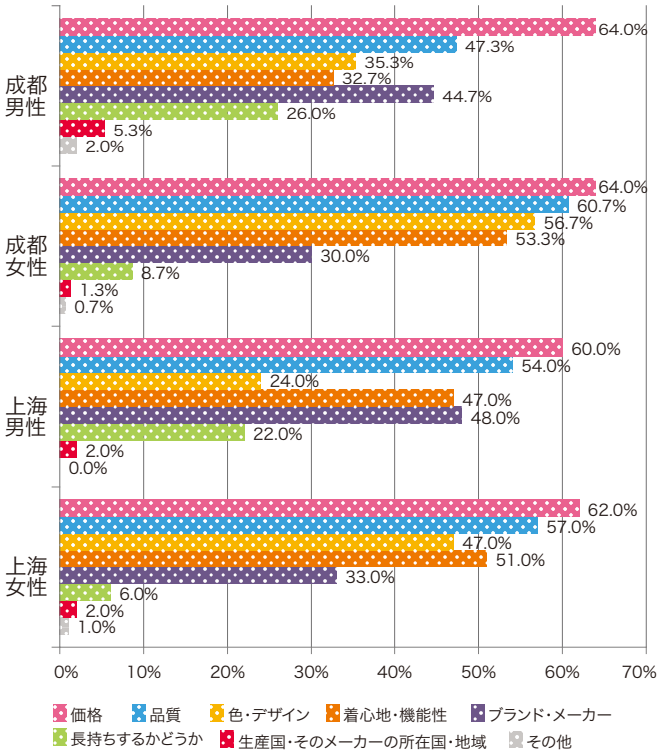
成都のアパレル市場が急速に発展するなか、消費者はどのようなポイントに重点を置いて洋服を購入しているのだろうか。

Q1-1 衣服を買うときのポイントは？（複数回答）



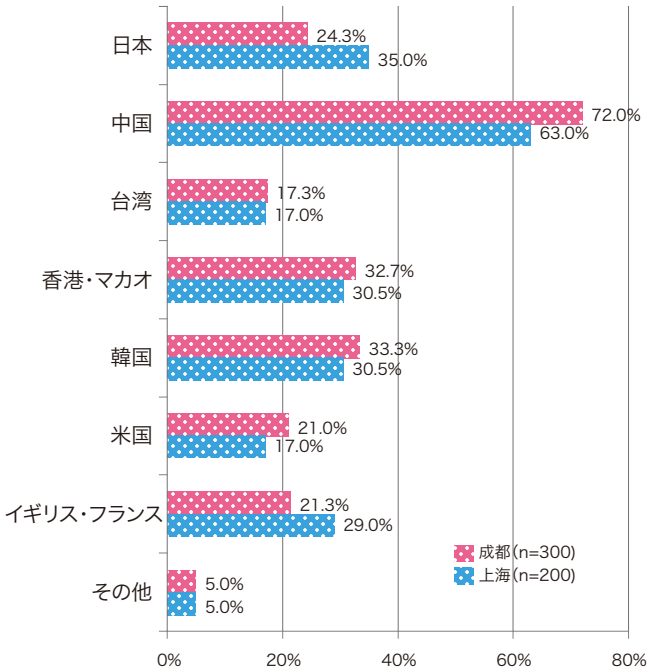
成都も上海も価格と品質が一番気になる様子。成都市民は上海市民よりもデザイン重視であるところが興味深い。

Q1-2 衣服を買うときのポイントは？（複数回答）



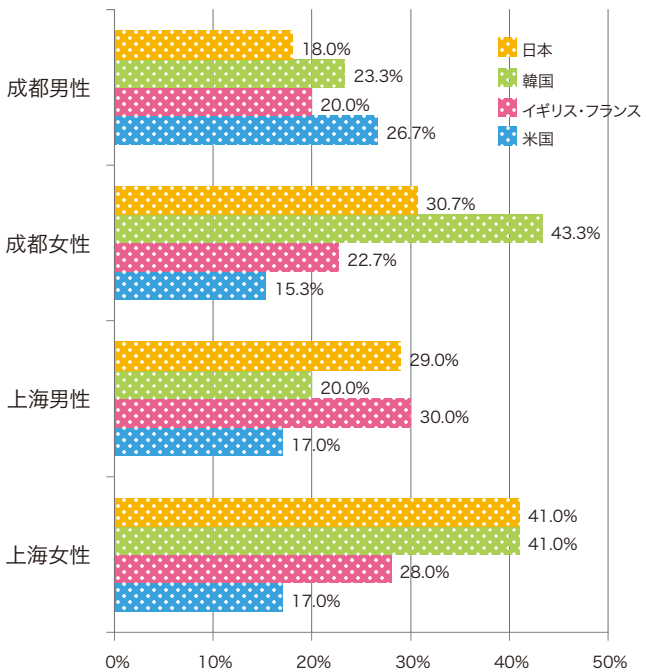
成都の男性は価格、品質、ブランドを重視。女性はブランドよりも、価格や品質、デザイン、着心地など、いろいろな要素を総合的に判断するようだ。

Q2-1 購入したい衣服の生産国 そのメーカーの所在国・地域は？（複数回答）



成都でも日本製のアパレルに対する評価は比較的高い。海外に関して言えば日本製は韓国製に次いで二番目に高い数字となった。

Q2-2 購入したい衣服の生産国 そのメーカーの所在国・地域は？（複数回答）



成都、上海をそれぞれ男女別に見てみると、成都の女性は韓国のアパレルに比較的強い興味を持っていることが分かる。一方成都の男性はアメリカのアパレルメーカーに興味を持っている模様。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

激化するアパレル業界の競争

各社各様の中国ブランド

アパレル市場の競争が激化する中、中国ブランドも奮闘している。Meters/bonweは浙江省温州市で生まれたファストファッション。中国の流行を敏感に反応し、デザインに反映させる手法が人気の秘密だ。GIORDANOは香港生まれのカジュアルブランド。デンマークブランドJack&Jonesなどの競合も多いためか、低価格訴求を行うなどでアピールしている。成都市民にとっては、より豊富な商品を入手できる環境となった。

「19元～」といった低価格プロモーションも行っているGIORDANO

価格も安く、デザインも人気のMeters/bonwe

活気あふれる荷花池卸売市場

激安買い物スポット　荷花池市場

成都市北部エリアに位置する「成都荷花池批発市場」は1986年に建設された総合型卸売市場だ。

エリア内の店舗数は15,000店舗余り、販売されている商品は洋服や靴、小物家電、日用品、玩具や工芸品などで、およそ2万種類。全エリアの一日の総売り上げは1千万元以上と言われている。

価格はとにかく安い。百貨店で購入すれば500元ほどしそうな冬物のジャケットが50元程度で販売されている。物価が上昇傾向にある成都において、荷花池は重要な買い物スポットだ。

山のように積まれる服

駐輪場も自転車が山積みになるほど

若者の洋服も平均20～50元

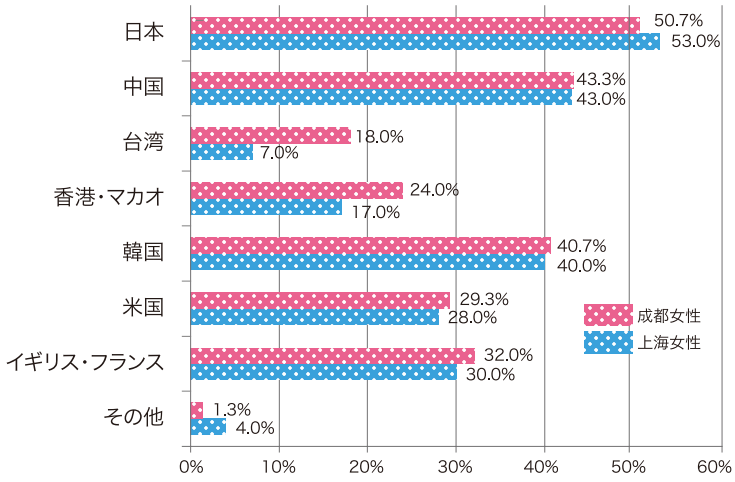
Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

成都のコスメティック事情

支持される日本の化粧品 購入動機は「自分に合っているかどうか」

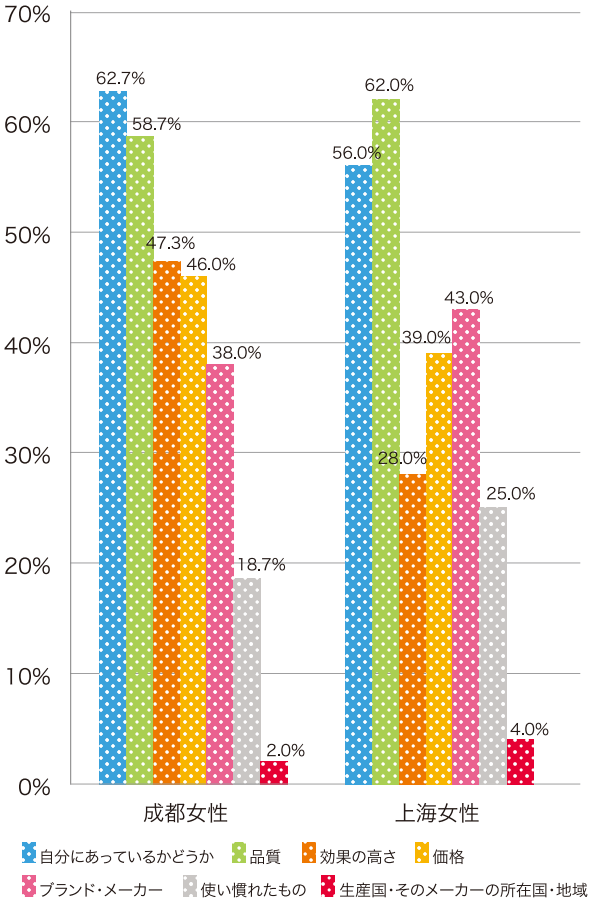
日本の化粧品メーカーは人気を集めている。資生堂やKOSE,カネボウやファンケル、シュウウエムラなど、多くの日系化粧品メーカーが成都に進出しており、成都女性の認知度は高い。欧米ブランドに比べ、肌の質が近い日本のメーカーの方が合うようだ。

Q1 購入したい化粧品・スキンケア・ヘアメイク製品の生産国・そのメーカーの所在国・地域は？（複数回答）



50%を超える成都の女性が日本メーカーの化粧品を購入したいと回答。日本メーカーに対する認知度と信頼度の高さを示す結果となった。

Q2 化粧品・スキンケア・ヘアメイク製品を買うときのポイントは？（複数回答）



成都の女性はブランドよりも「自分に合っているかどうか」や「品質」「効果」を重視。上海女性との違いが表れる結果となった。

出揃い始めたドラッグストア

化粧品に対するニーズが高まるにつれ、ドラッグストアやコスメショップの進出も相次いでいる。

2003年の年末に成都に進出した香港系企業のワトソンズは成都市民にとってお馴染みのドラッグストアだ。店内には主に女性向けの化粧品や健康食品が販売されている。販売されている商品は上海と同じもので、価格も上海と同じだ。収入が上海の約2/3ほどである成都市民にとっては、少し高めの買い物になるが、それでも成都の女性たちは買い物に熱心だ。

09年に成都1号店を出店した万寧もワトソンズ同様、香港生まれのドラッグストアだ。10年には3店舗を展開。今後は地下鉄網の拡大に伴って、店舗を増やす予定だ。

10年12月にオープンしたSEPHORAはフランス系のコスメショップ。気軽に化粧品や香水をお試しできる店として人気だ。オシャレに熱心な成都市民にとって、SEPHORAは新しい買い物スポットになりそうだ。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

内陸部最大の商圏・成都中心部の繁華街

あらゆるジャンルの店が出店 成都の活気を象徴する春熙路

成都市中心部に位置する春熙路は成都最大の繁華街だ。およそ500メートル四方の中に、イトーヨーカドーや伊勢丹、太平洋百貨や王府井などの百貨店が林立している。「春熙路エリアに行かなければ、成都に来たことがないのに等しい」と言えるほど、春熙路は成都を代表する商業エリアだ。

ファッションや飲食、家電や娯楽など、あらゆるジャンルの店があるため、人通りは極めて多く、平日の昼間でさえ活気に溢れている。まさに物と人が集中する場所だ。

その分、業界同士の競争は激しい。1993年に外資として初めて成都に進出した太平洋百貨のように、長い間人気を誇る百貨店もあれば、2006年にオープンし09年12月に撤退した西武百貨店もある。現地の事情に詳しい成都市民によれば、「立地場所が少しことなるだけで人の出入りが大きく異なる」のだという。取り扱う商品、立地条件など、諸々の要素で勝敗が分かれるようだ。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

政治と文化の中心・天府広場、塩市口 成都を代表する高級百貨店も集中

面積88,368㎡の天府広場は成都市中心に位置する。広場北側には成都市政府があり、その周辺には四川美術館や四川省展覧館、成都を代表する大型劇場の錦城芸術宮が建っている。まさに成都市の政治、文化の中心地である。

天府広場を中心に広がる塩市口エリアには、茂業百貨や新世界百貨といった中価格帯の百貨店のほか、仁和春天百貨や仁恒置地広場、美美力誠百貨といった高級百貨店も立ち並んでいる。また、EGO潮流広場のような若者向けの百貨店も出来ており、商業施設の種類は幅広い。

天府広場を中心にバス路線が東西南北に伸びているうえに、地下鉄1号線「天府広場」駅も開通しているため、同エリアへのアクセスは非常に便利だ。今後は北西から南東に伸びる地下鉄2号線が早ければ2012年末に開通する予定だ。

主要百貨店

春熙路

太平洋百貨
王府井百貨の向かい側に建つ、成都を代表する百貨店。11年3月の時点では成都市内に3店舗ある。

伊勢丹
07年にオープン。日本のブランドも多く扱っており、比較的高い所得者層に支持されている。

第一城
若者向けのアパレルブランドが多いのが特徴。ハローキティーやモンチッチ専門店もある。

王府井百貨
1999年にオープンした人気百貨店。10年は売上30億元を突破した。11年は二号店がオープン予定。

美美力誠百貨（MAISON MODE）
仁恒置地広場の対面に位置する高級百貨店。前身の「LCX力誠百貨」は01年にオープンしている。

天府広場、塩市口

仁恒置地広場
10年にオープンした高級百貨店。ルイ・ヴィトンをはじめとした世界の名立たるブランドが出店している。

仁和春天百貨
天府広場隣にある人東店は98年にオープンした高級百貨店。現在成都には3店舗出店。

EGO潮流広場
「流行」をテーマにしたショッピングモール。若者向けのファッションや飲食店が出店している。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

おしゃれな人がたくさん

成都市民のファッションチェック

Fashion Check

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

市民インタビュー

ファッションに収入の半分を使う人も。ニーズも多様化する成都のファッション

自由に着こなすことが好きで、消費することにためらいがない成都市民。彼らはどこでどんなものを買っているのだろうか。4人に話を聞いてみた。

税小玲さん（25歳女性）
既婚、OL、月収5000元

最近のファッションをどう思う?

今はスポーティーなのが流行っているんじゃないかしら。私は、日本風の可愛らしい感じのファッションが好き。

ファッション情報は?

『瑞麗』なんかを読んでる。インターネットの淘宝や当当網もよく見るけど、専門的なファッションサイトはあまり…。

好きなブランドは?

Mesuca（広東省のスポーツブランド）やEland（上海のファッションブランド）。ETAM（ドイツ）、ONLY（デンマーク）も時々買うかな。成都に日本の専門ファッションショップがあれば、興味はあるわ。

買い物スポットは?

新世紀や茂業百貨、北京華聯、イトーヨーカドー。ぶらぶらするならやっぱり春熙路。

ファッション予算は?

冬の場合、1回で1,000～2,000元ぐらい。夏場はもっと安い。毎年流行に合わせて買うので、収入の50%ぐらいは使っているかも。

王忠志さん（26歳男性）
未婚、流通業。月収8000元

最近のファッションをどう思う?

私のファッションは「中庸」、誇張しすぎるのには抵抗感がある。実際着る服のブランドは海外ものが多いかな。

ファッション情報は?

TVドラマの俳優や海外タレントのファッションとかは参考にする。あとは雑誌とインターネット。網易（NETEASE）などは毎日閲覧するサイトとして登録している。

買い物スポットは?

季節ごとに多めに買うかな。それと、その都度必要な時に。買う場所は、アウトレットやイトーヨーカドーによく行く。あの辺であれば、王府井百貨も。成都の最高級ではないけど、品揃えや売れ行きは一番の場所だね。

ファッション予算は?

1回あたりの購入金額は1,000元前後じゃないかな。頻度も月に1－2度ぐらい。ただショッピングで海外行くことはほとんどないな。

馬傑さん（26歳男性）
未婚、勤め先は区政府。月収5000元

最近のファッションをどう思う?

「非主流」は、必ずしも悪い言葉でなくて、カジュアルという感じ。日本風、韓国風はこの部類に入るかな。

ファッション情報は?

ファッション誌は『潮流』。TVドラマの主演俳優の着こなしから流行系を意識している。

好きなブランドは?

高級品なら、BOSSやルイ・ヴィトン。普通のであれば、Jack&Jonesなどを愛用している。成都に日本の専門ファッションショップができれば、新鮮で行くと思うな。

買い物スポットは?

春熙路、塩市口、紅星路、蘭桂坊とか。伊勢丹、イトーヨーカドー、太平洋百貨、仁和春天、王府井百貨なんかにもよく行く。ただ、海外へは行かないな。面倒くさいし。

ファッション予算は?

毎回数百元から1,000元ぐらいまで。ビジネス用なら1,500～2,000元とか。スポーティーであれば数百元。年間なら収入の3分の1ぐらいかな。

冉静さん（29歳女性）
既婚、月収1万元

最近のファッションをどう思う?

成都のファッションスタイルは、上海などの大都市に比べるとよりカジュアル、スポーティー。

ファッション情報は?

情報はまず友達、それからネット。本や雑誌もチェックする。『瑞麗』や『佳人』とか。

好きなブランドは?

ブランドでは、カルバン・クライン、Tommy　Hilfiger、ルイ・ヴィトン、グッチなどに注目しているわ。ただ、日本のファッションはちょっとまがまがしさがある印象。

買い物スポットは?

少林路や酒吧一条街、仁和春天などが人気。あと玉林路の専門店もお気に入り。香港には時々行くけど、買うのは、かばん、化粧品、香水。世界的に流行しているものは嫌いだから、香港では洋服は買わない。

ファッション予算は?

月2回ぐらいで、1回当たり3,000～4,000元使うことも。収入の半分ぐらいかも。Tシャツでも1着300元が普通、その他であれば1着最低600～700元ぐらい。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

本音トーク

成都市民の座談会

とにかく消費好き、着飾り好きといわれる成都っ子。ファッション方面では、どのような感覚を持っているのだろうか。

包　成都でファッションといえば、デパートの集まる春熙路。女性に大人気で、私は王府井百貨店、太平洋百貨店によく行くわ。

李婉麗　私が好きなのは潮流広場。

李暁朧　でもデパートで見て、ネットで買うことも多いよ。同じものがネットだとものすごく安く買える。実際の買い物なら第一城かな。

蘇　ユニクロは有名、みんな知っているし、今好きな人は結構多いよね。着心地がよくて、価格も高くないし。ただ、他の店舗と違って、割引率が小さすぎるよね。

李婉麗　前行ったら99元の商品が79元で販売されていたけど、ぜんぜん値引きって感じじゃない。他の店なら5割引、7割引は当たり前だし。たった20元？って感じ。

蘇　でも品物はいいよ。着心地が最高で、高いなりの価値はあると思う。

包　日本製はいいものが多いよね。ファッションは、テレビドラマに影響されやすいかな。

蘇　私は日本のドラマをよく見るわ。日本風のファッション、女の子の可愛らしさがものすごく好き。

李暁朧　ドラマを見て、気に入れば真似ようとする。最近は全く日本のドラマは見ないけどね。

蘇　雑誌は着こなしとか、組み合わせとか参考にするよね。他人とどう違うように着るかを勉強している感じ。

包　ファッションにかけるお金は、夏場ならTシャツが100元以内、スカートは300元ぐらい。数十元のものもそれぞれあるけど、普段着にしかならない。友達と遊びに行く時に数十元のものを着ていくのは、ちょっとね。

陳　冬場は少し高くなる。薄いセーターでも300～400元はするからね。ジーンズはもっとするけど、長持ちするから多少高くてもいいね。

包　アクセサリーはそんなに買わないけど、洋服は、冬のコートやダウンなど、結構かかる。年間1万元ほどは使っていると思う。アクセサリーは1,000元ぐらいかな。

李暁朧　今年は7,000～8,000元、来年は1万元を超えるかなと思う。今まで、洋服の一度の買い物で一番高かったのは1,200元。給料は3,000元以上あるし、残りの2,000元で成都であれば十分生活できる。成都ではやろうと思えば月500元でも食べていけると思う。

李婉麗　海外に親戚が住んでいて、毎回洋服を買ってきてくれる。価格は、成都で買うより3分の1以下。ファッショナブルだし、安価だし。

包　この間友達が米国に行っていたから、グッチのかばんを四つお願いした。一つ1,000元ぐらい。成都で買えば3,000～4,000元はするよね。でも、ファッションのために海外に買い物、というのは、ちょっとないかな。周りには、たまに香港にショッピング行くという人もいるけど、日本や韓国に行くという人はいないよね。

李婉麗　旅行のついでにショッピング、はありだよね。ショッピングだけでは、エアチケットとか、結局元取れないし。

陳　成都にはシャネルとか、この間人民南路二段でオープンしたルイ・ヴィトン、グッチなどもあるけど、高いよね。

包　すごく欲しいけど、お金ないから買えない。収入が増えれば、絶対買うと思う。月収1万元になったら、たぶんすぐに1万元のかばんを買うと思う。成都の人って、ファッションに気を使うよね。身なりを大事にするというか。広州の人はその辺全く気にせず、男の子ってみな同じ格好しているとも聞くし。成都の人は、他人とは絶対同じものを身に着けたくない、という思いが強いと思う。

包涵さん　22歳女性・事務　　李暁朧さん　23歳男性・営業事務
李婉麗さん　21歳女性・営業　　蘇江麗さん　20歳女性・学生
陳東さん　20歳男性・事務

蘇　成都の場合、金持ちだろうとお金がなかろうと、手元に2～3万元あれば、あと1～2万元借金して、小型車のマイカーを買おうとするけど、上海とかではない光景だよね。

包　そうそう、成都の人って本当に消費好き。クレジットカードは本当にいい商売になっているみたい。成都では、給料3,000元であれば、3,000元かそれ以上使っちゃうから。友達は、カード会社から、返済できなければ勤め先に通報する、と脅されたと言っていた。

李婉麗　給料日に友達とショッピングしたら、そんなに買いたくないのに付き合わされて買って気が付いてみたらすっからかんになっていたことも。クレジットカードは2枚持っていて、1枚で消費して、1枚はお金借りて、消費分に回すこともあるわ。

蘇　成都の人って流行に敏感。このスタイルが大好き、という人は少なくて、毎年の流行にあわせて、そのスタイルを変えていくって感じ。

李暁朧　おしゃれ好きは成都の特徴だね。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

Interview

高級生活雑誌「GRACE」のファッション部門を担当する梁さんに、成都のファッショントレンドについて聞いた。

成都は女性的。非常に明るく柔和で、はつらつとした、美女

GRACE
ファッション部門担当
梁さん

成都のイメージは？

生活情報誌を編集する者として言わせてもらうと、成都は女性的だと思います。非常に明るく、柔和で、はつらつとして、その息遣いは濃い。だから私は一貫して成都を彼女と呼んでいます。女性は女性でも、美女です。美女は美女でも、教養を兼ね備えた美女です。

2003年、私たちの雑誌で「成都美女特集」を組み、100人の成都の美女を取材しました。各業界でがんばっている彼女たちの美しさはそれぞれの仕事での成果とまさに正比例。美しいだけでなく、教養にあふれる、まさに成都市そのものの特徴ともよく合致していました。当該号は全国的な反響を呼び、品切れとなりました。

私自身、8年間女性専門に追いかけてきました。成都の女性は総じて非常に優秀です。そして美しい。私は決して女性至上主義者ではないですが、成都イコール女性、それは成都そのものが女性的であると同時に、成都市にいる美しく優秀な大勢の女性をも指しています。実際、成都は中国有数の美女の里として知られています。

成都のトレンドは？

ファッション面でいうと、女の子は皆着飾るのが好きですね。女の子を観察すると、ファッションに対する支出が非常に大きなウェイトを占めていることが分かると思います。成都の王府井百貨や太平洋百貨など大きな百貨店では毎年のように化粧品フェアを開催しています。その時はまさに戦争です。割引をしようものなら、ものすごい人だかりになります。私自身もそう（笑）。手にいっぱいの商品を持って、一体いくら使っているんだろうっていつも思います。成都市民のファッション好き、消費好きが本当に実感できます。

逆に、成都独特の流行やファッションというのは表現が難しくなっていると思います。北京や上海とトレンドにそんな違いはありません。内陸だからって、情報が遅れる、トレンドが遅れる、という感覚はありません。成都のバーに行ったら、レディー・ガガの音楽がかかっていました。一緒にいった友達が笑っていました。「この間香港でバーに行ってもレディー・ガガだった。アメリカもヨーロッパも今はどこでもそうだって言うよ。成都もそうだったとはね。」と。世界は本当に狭くなったのだなと思います。

成都の若い世代の特徴は？

80後（80年代生まれ）、90後（90年代生まれ）が中心だと思いますが、特に90後は新しい物や文化が大好きで、すぐに彼ら自身の生活の中にそれらを取り込もうとする傾向があります。成都市民はもともと好奇心旺盛ですが、90後の若い世代はそれに拍車がかかっているようです。

私は80後の一人ですけど、私の周りは皆iPhoneを持っています。そうですね、友達の半分ぐらいはiPhoneです。収入に比して、iPhoneの価格は正直高いかもしれないけど、そんなこと関係ないんですね。面白そうだと思えば、買います。そこに躊躇はありません。90後はさらに激しい性向が見られるような気がします。

成都では日本ブランドは人気がありますか？

ニーズはあると考えます。成都の女の子は日本の化粧品に対して認知度が非常に高いです。アジア人同士、皮膚の質が近いので、欧米ブランドと比べ、自分たちに適していると思います。ファッションということで言えば、日本のブランドはあまり成都では見かけません。成都では欧米の大ブランドが圧倒的に多いですし、韓国ブランドが急速に伸びています。でもユニクロやMIKIMOTOは成都でも人気です。モノがよければ、成都で人気が出るチャンスは大きいと思います。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

PART★3

食 成都の「食」

「美食の街」成都

成都市は2010年2月に国連教育科学文化機関（ユネスコ）から「世界の美食の都」の称号を与えられるなど、「美食の街」として名高い。外食も盛んで、飲食業のGRPに占める割合は8%前後に達している。

成都の食といえば、まっさきに思い浮かぶのが四川料理や火鍋だが、「串串香」や「冷淡杯」など、成都特有の人気グルメも実は多い。物価が安いのも成都の食の特徴のひとつ。10元でも十二分のものが食べられる。

また、成都は食に対しても多元的で、包容力がある。地元に根付く伝統的な四川料理を中心にしながらも、決して排他的にはならず、上海料理や北京料理も好んで食べる。海外の料理も積極的に試すのが成都市民の特徴だ。

一方、四川料理の影響か、味の濃い料理が好まれる傾向があるようだ。

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

バリエーションが豊富―四川料理

四川料理とは

四川料理は中国八大料理(「魯」:山東省、「川」:四川省、「粤」:広東省、「閩」:福建省、「蘇」:江蘇省、「浙」:浙江省、「湘」:湖南省、「徽」:安徽省)のひとつ。

「麻」「辣」「咸」「甜」「酸」「苦」「香」の七種類の味を主としながら、それらの味を組み合わせることで「麻辣」「酸辣」など数十種類の味を生み出す。味のバリエーションが豊富なことから、“一菜一格, 百菜百味(料理のタイプが多く、味の種類も豊富)”と表現されている。

辛さの秘密は「麻(マー)」と「辣(ラー)」

四川料理の代表的な味付けに「麻辣(マーラー)」がある。「麻」とは痺れるような感覚、「辣」とは辛さのこと。四川料理では「三椒」と呼ばれる三種類の調味料(辣椒、花椒、胡椒)が重用される。このうち「花椒」は日本の山椒よりもより香りが強く、痺れるような感覚を生み出す。「辣椒」は日本で言えば唐辛子、「胡椒」はコショウだ。この「三椒」が配合されることで、四川料理特有の「麻辣」(痺れるような辛さ)が生み出される。

四川にこのような食文化が出来上がった背景には、特有の気候や地形がある。盆地である四川は湿気が多いため、汗をかきにくい。そのため辛いものを食べたりお茶を飲んで発汗を促す食文化が発達したのだという。

成都は全国屈指の「小吃(シャオチー)」の街

小吃は餃子や焼売(シュウマイ)、饅頭(肉まん)や麺類などの一品料理を指す。成都の小吃は全国屈指と呼ばれていて、「成都小吃甲天下(成都の小吃は天下一)」と表現されるほどだ。

成都の代表的料理「火鍋」

火鍋は四川料理を代表格であり、成都市民からの人気も極めて高い。鍋のスープの種類は数十種類、具材は食べられるものであればほとんど何でも入れられるという。近年成都で流行したのが小型の火鍋「串串香」だ。串串香は串に刺した具材を鍋で茹でて食べるというもの。手軽に食べられることが受けて、一気に人気料理となった。

白酒の名産地

四川は白酒の名産地としても有名だ。五大白酒のうち、五粮液、廊酒、国窖、剣南春が四川省産、芽台は隣の貴州省産となる。なかでも、五粮液は中国を代表する名酒としてその名を轟かせている。同酒は高価なものは50年もので8,000元以上するという。企業としてのブランド価値も高く評価されており、英国のコンサルティング会社のミルウォード・ブラウンが2010年12月に公表した「最も価値ある中国ブランド50ランキング」では、五粮液は15位にランクした。

酒のつまみに合うのが、成都の「冷淡杯」。冷淡杯とは、いわば惣菜形式の大衆食堂で、盆に盛られた焼き物や干鍋(スープがない鍋)を注文する。夏になると、お店の外にまでテーブルを並べ、酒と一緒に冷淡杯を楽しむのが成都の涼み方だ。

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

高級料理がブーム 庶民グルメも根強い人気

庶民グルメは5元～

高級レストランの代名詞・銀杏金閣

串串香の具材

道端のグルメ

羊肉の串焼き

二極化するレストラン業界

ここ数年でレストランも乱立し、競争も激化している。四川料理を中心とした伝統料理店は「高級」または「低価格」の二極化が進んでいる。成都では人気だった中価格帯レストランが人気を失い、低価格帯の小店舗を多数出展する戦略に切り替えているほどだ。

錦里中路にある高級レストラン「銀杏金閣」は料理、内装、サービスのいずれにおいても高い評価を得ている人気店だ。1階から4階までがレストランで、中華や日本食、広東料理や西洋料理など、様々なタイプの料理が食べられる。ランチの広東飲茶は成都で最もお得でおいしいと評判だ。平均単価は600～800元。銀杏金閣が成都で成功したあと、多くのレストランが銀杏金閣のメニューや価格、内装を真似した。いわば成都高級レストラン業界のパイオニア的存在といえる。その他に有名なのが「譚氏官府菜」。古代宮廷の官僚が食べた料理が特徴で、平均単価は800元。

このような高級レストランの人気が高まる一方で、「鐘水ギョーザ」や「夫婦肺片」といった成都発の低価格庶民グルメも人気だ。

2010年は広東料理がヒット

中華料理の中では、広東料理が人気だ。飲茶のお店が市内のあちこちに出店している。なかでも人気なのが利苑酒家。香港を中心に、シンガポール、広州、北京、上海にも展開している名店だ。価格は高めだが、本物の味を楽しみたい成都市民から支持を得ている。

また、「新派川菜」と呼ばれる、四川料理と広東料理を融合させた料理も人気を呼んでいる。

蘭桂坊にオープンした利苑酒家

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

成都の外国料理レストラン

インド料理からアメリカ料理まで より多様になる海外料理市場

成都は「美食の街」と呼ばれるだけあって、海外料理の店も多い。たとえばタイ料理、シンガポール料理、インド料理、韓国料理、フレンチ、イタリアンやブラジル料理など、世界中の料理が成都に進出している。

なかでも韓国料理は成都で人気の高い外国料理のひとつだ。韓国焼肉は相対的に韓国人が開いているお店が多く、本格派であるため人気。また、四川料理とは違った辛さのあるタイ料理や、牛肉を使った洋食もうけている。

最近では「Hooters」も成都に出店した。「Hooters」はぴったりとした服を着た健康的な女性が接客を行う、アメリカ生まれの飲食店だ。このような新業態の飲食店も成都に進出し始めている。

カップルや家族連れに人気のイタリアンレストラン・ピザハット

成都市民の身近な日本料理・北海道

浅草も成都で人気の日本料理店のひとつ

まだ少ない本格的な日本食レストラン

中国の人気口コミサイト「大衆点評網」に登録されている日本料理店は、ラーメン店や焼肉店などを含むと成都市内に合計133店舗。ただ、それら日本料理店の多くは台湾人やシンガポール人が開いたものだという。日本人マーケットが小さいので地元住民向けの味付けになっており、成都では本格的な日本食レストランが少ないのが現状だ。「生の魚が慣れない」という、内陸部特有の事情もある。

日本料理店で人気なのが食べ飲み放題もある「北海道」。寿司や刺身、天ぷらや焼き物、揚げ物といった日本料理が揃っており、夜には仕事帰りの若いビジネスマンで賑わっている。食べ飲み放題の価格はひとり170元。ちなみに上海の相場は150～200元程度。

「味千ラーメン」は手軽に日本料理を食べられる店として人気だ。2010年12月の時点で成都では19店舗出店している。主力の熊本風豚骨ラーメン以外にも、どんぶりや焼き物、串ものといった居酒屋風メニュー、さらに寿司や刺身の盛り合わせも販売されている。価格はラーメンメニューが20～35元ほど。

味千ラーメンは手軽に食べられる日本食として人気

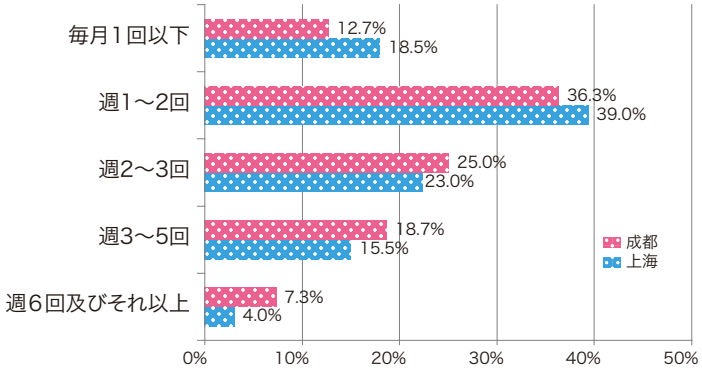
日韓創作料理　風和日麗

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

頻度、出費ともに比較的大きい成都市民の外食

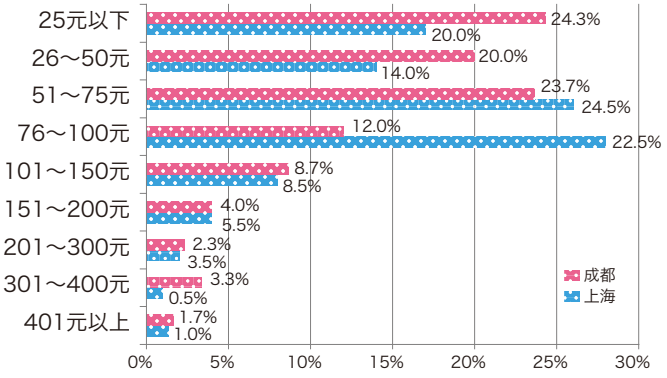
消費意欲も強く、人生を楽しむことが好きで、美食の街に暮らす成都市民は、どれくらいの頻度で外食し、どれくらいのお金を外食に使うのだろうか。

Q1 最近一カ月の夕食における外食頻度は？（単一回答）



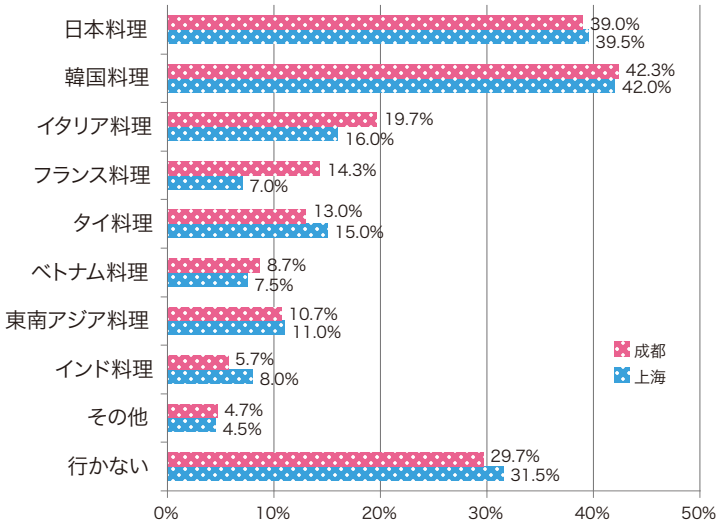
外で夕食を食べる頻度は成都・上海ともに週1～2回が最も多い。ただ週2回以上外食する消費者は成都の方が多いようだ。

Q2 ここ1カ月間、夕食における外食の一人当たり費用は？（単一回答）

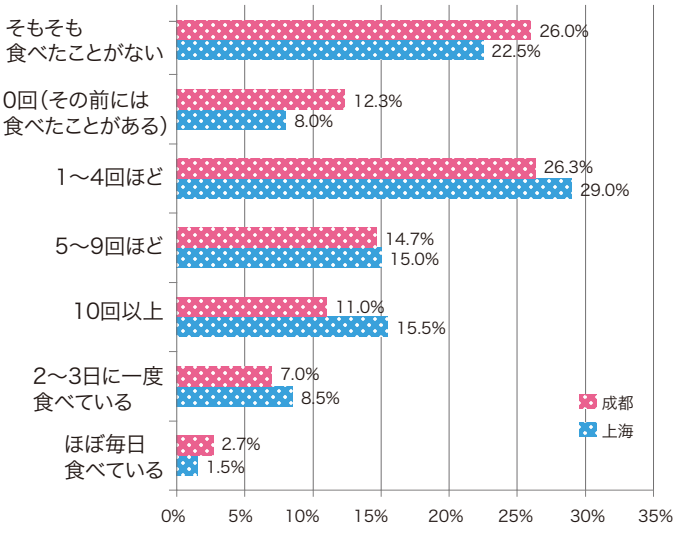


物価も関係しているのか、成都市民の外食の費用は上海と比較すると低いようだ。ただ、201元以上になると成都が上海を上回っている。

Q3 中華料理以外、海外料理でよく行く外食のお店は？（複数回答）

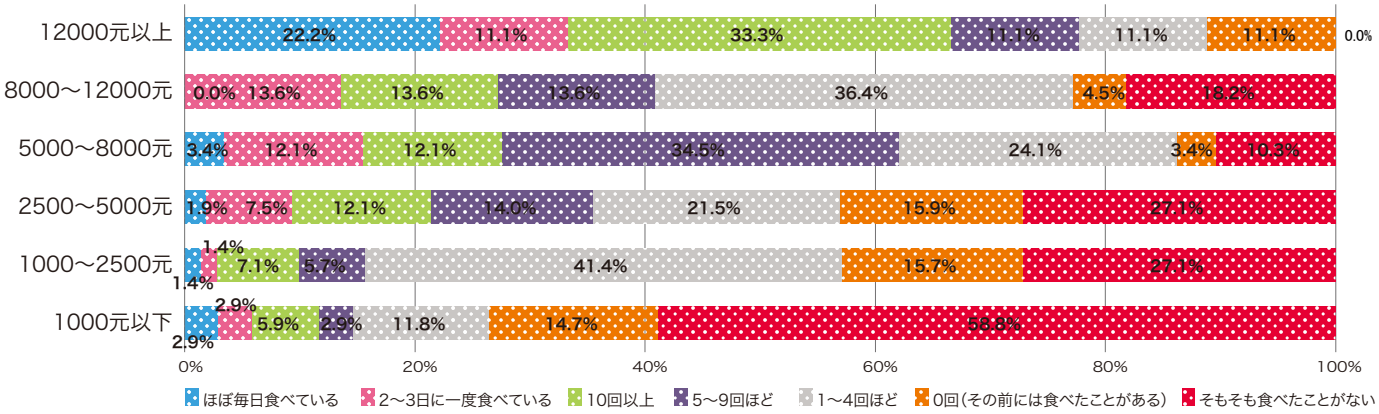


Q4-1 日本食（日本食品を購入して食べる、日本料理店に行って食べる）の経験（ここ半年で食べた回数）（単一回答）



情報面に関して言えば、日本の食文化が伝わる経路が出来ていない。上海では日本人が登録ベースで5万人以上生活しているため、上海市民は日本人に接する機会も多く、そこから情報が広がることが多い。また日本料理店も多いため、雑誌やネット上で得られるレストラン情報も多い。しかし成都はそうした環境がまだ整っていないため、日本の食文化に関する情報が入りにくいようだ。

Q4-2 日本食（日本食品を購入して食べる、日本料理店に行って食べる）の経験（ここ半年で食べた回数）（単一回答）



所得が上がるほど、日本食を食べる機会も多い様子。収入が5,000元以上になると月に10回以上食べる消費者が25%以上。

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

ライフスタイルと共に変化する食生活

じわじわ浸透する中食

出来上がった総菜などをスーパーで買い、家に持ち帰って食べる“中食”が、じわじわ浸透している。経済発展の中で成都市民のライフスタイルが変化し、食事の仕方にも変化が現われているようだ。夕方になるとイトーヨーカドーや伊勢丹地下の総菜コーナーは多くの人で賑わう。今後は地下鉄網が急速に発達するため、“中食”業界は成長していきそうだ。

食品購入の場として人気のイトーヨーカドー

中国国内チェーンが強い成都ファストフード業界

成都では中国系ファストフード店の勢いが強い。

「郷村基」は1996年に重慶で生まれたファストフードチェーンで、現在は直営店を100店以上運営するまで成長している。2010年には中国のファストフード企業として初めてニューヨーク証券取引所に上場した。メニューはステーキセットが20.5元、その他の中華料理風セットメニューが10～20元と、低価格。食事時になれば長い行列ができている。

台湾の「頂新国際集団」がチェーン展開する「DICOS」も人気がある。KFCと同じ鶏を使ったファストフード店だが、米を使った商品を販売するなど、現地のニーズをより汲み取ったメニューとなっている。店内を観察すると、22元のハンバーガーセットを注文している若者も多かった。

快客は中華料理をメインにしているファストフード店。ショッピングモールなどに出店している。10～20元の商品は幅広い年齢層に人気だ。

海外勢ではKFCの人気が高い。成功要因は中国人消費者向けの現地化メニュー開発にあるという。価格はハンバーガー類が単品で10元程度。24時間営業で差別化を図っている。マクドナルドも同価格帯で勝負している。サンドウィッチ専門店のサブウェイも進出している。

ファストフードではないが、成都市内には「たこ焼き」を販売する店もある。イトーヨーカドーの地下で販売されている本格派のたこ焼きは4個入りで8元、6個入りで12元だ。

郷村基

快客

サブウェイ

KFCはデリバリーも対応している

マクドナルド

DICOS

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

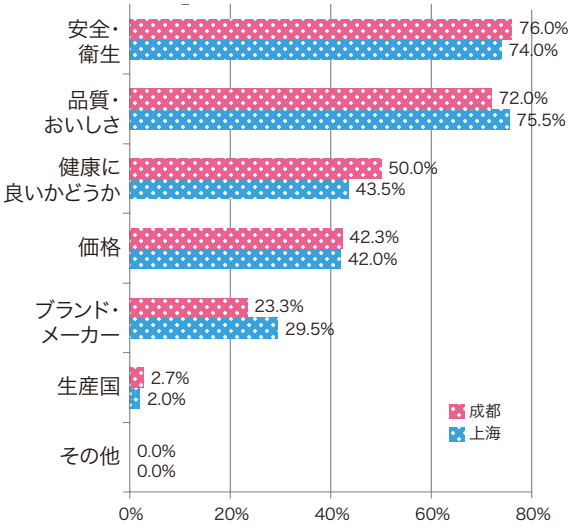
安全・衛生が第一 成都市民の食品購入意識

“朝市”などの地域密着企画も

朝8時になると、伊勢丹の地下に成都市民が続々と集まる。理由は、毎日朝市が行われているからだ。入口で配られるチラシには、一週間の割引き商品情報が満載。特価商品の周りには人だかりができるほど人気だ。

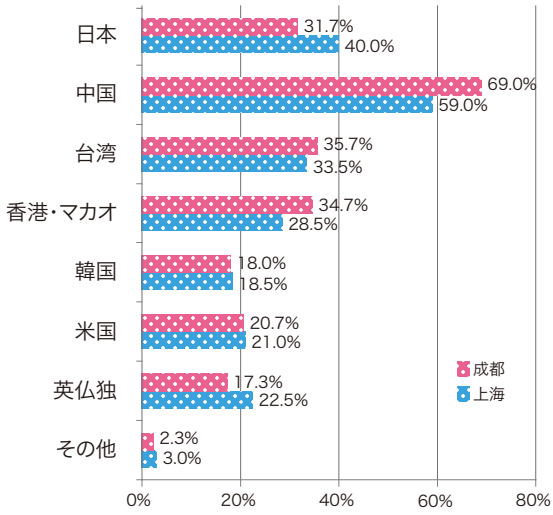
買い物前にはチラシを入念にチェック

Q1 食品を購入するときのポイントは？（複数回答）



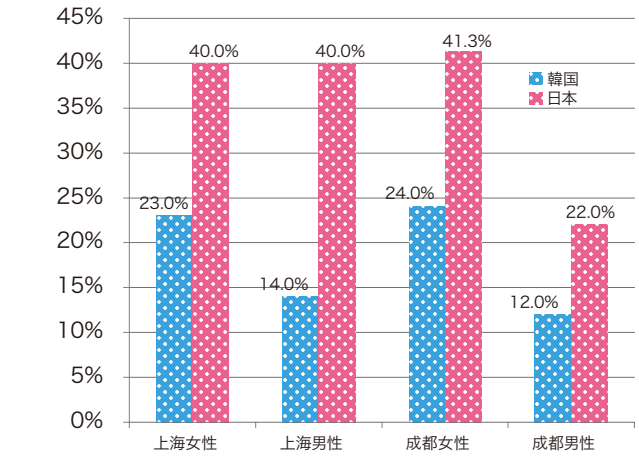
成都・上海ともに「安全・衛生」や「品質・おいしさ」と回答した消費者が70%を超えた。安心・安全を謳った日本の食材が成都で受け入れられる可能性は十分ありそう。

Q2-1 購入したい食品の生産地は？（複数回答）



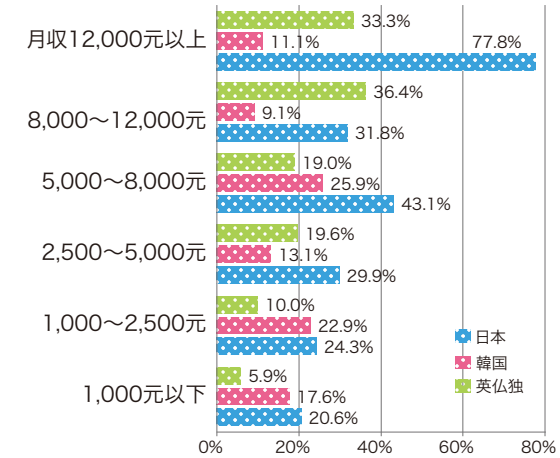
中国圏を除けば、成都・上海ともに海外勢として日本の食品に対するニーズが最も高い。成都においても日本の食品は人気が出そうだ。

Q2-2 購入したい食品の生産地は？（複数回答）



興味深いのは、成都では日本および韓国の食品に対する意識が男女で異なること。

Q2-3 購入したい食品の生産地は？（複数回答）



収入が高くなるほど、日本の食品に対するニーズも高まるようだ。イギリスやフランスなど欧米の食品に対しても同様の傾向が現われている。

成都市民は食品の「鮮度、安心、安全」を極めて重視。肉も手で触って確かめたり、魚（淡水魚が中心）でも「生きた魚」かどうかが重要なため、水槽で泳がせて売ったり実演をしたりして販売している。
日本食品に対しての興味はあり、日本の食品メーカーにとってはチャンスはありそう。ただ、沿岸部に比べ物流に問題が有り、輸送費が高くなる。その分小売価格を引き上げねばならないが、値段が高くなるほど消費者の購買意欲はそがれてしまう。日本食品普及にあたっての最大のネックは高価格。

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

成都のお茶・カフェ・スイーツ事情

外でお茶を飲んでくつろぐ姿は成都ではおなじみの光景

成都市民はお茶がすき

お茶が好きであることも、成都市民の特徴のひとつ。「お茶を飲む」という行為には二つの目的がある。ひとつはお茶そのものを楽しむため。もう一つは、お茶を飲みながら麻雀をしたりおしゃべりをすること。成都市民はお茶を飲みながら、ゆったりと時間を楽しむことが好きなのだ。

お茶と同じくらいコーヒーも好き?

成都のカフェ業界も活況を呈している。

スターバックスは2005年に1号店がオープンした。価格はカフェラテのトール(中サイズ)が26元、キャラメルマキアートのトールが31元。沿岸都市部と同じだ。

ビジネス向けのカフェとして人気なのが良木縁カフェ。ソファーでゆったりと寛ぐことができる。価格はコーヒー35～40元、ケーキ類は19元程度。成都では店舗数が最も多いビジネス向けカフェのひとつだ。

BRISTOT(布尼斯朵)カフェは内装の豪華さが受けて人気を呼んだ。価格はコーヒーが20～30元と、非常にお得感がある。「豪華なのに良心価格」というコンセプトで知名度を高めた。

市内でも一際目を引くBRISTOTカフェ

錦里の独特なスターバックス

春熙路のスターバックス

春熙路の良木縁カフェ

健康志向から高級商品まで 成都のスイーツ事情

成都のスイーツ市場にも国内外から多くの企業が進出している。「ハーゲンダッツ」は春熙路の好立地条件にオープン、存在感を示している。価格は28元～と日本より高い。高級スイーツの代表格であるだけに、ガラス張りの店内で寛ぐお客さんは心地よさそうだ。

アメリカ系のアイスクリームチェーン「DQ」も進出している。容器を逆さまにしても落ちないほど“コシ”のある質感のアイスクリームが若者に人気だ。日本の食品会社「麦の穂」が運営する「ビアード・パパ」もヒットしている。カスタードたっぷりの大きなシュークリームが8元～、持ち歩きながら食べられる点も人気の理由のようだ。また、「麦の穂」の中国法人がチェーン展開している「摩提工房　もちスイーツ」は餅でアイスクリームを包んだ商品。その場で食べられる手軽さや、ギフト用などで受けている。

そのほか、香港系の「満記甜品」はマンゴーなどフルーツを使った健康志向スイーツが女性から支持を集めている。ヒット商品の楊枝甘露は24元。

ハーゲンダッツ

満記甜品

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

市民インタビュー

「成都市民にとって外食のメインは火鍋。日本料理はまだこれから」

海外料理店も徐々に増えている成都。選択肢も増えている。辛いものが大好きな成都市民は、それ以外にどのようなものが好きなのだろう。

譚麗さん（27歳女性）
既婚、IT関連。世帯月収1万元

成都の食と言えば?

火鍋。時々無性に食べたくなる。最低月に1度、4人ぐらいで200～300元、500元は超えないわね。串串香も有名。広州系のおかゆ火鍋もあって、昼食なんかにも最適。麻婆豆腐、回鍋肉や丸子湯も有名よね。

一日の食事を教えて

朝食は饅頭が多くて、時々パンと牛乳。時間があればベーコンエッグも。子どもができたから、玉子の蒸しスープを作ることもある。昼食は忙しいから麺類とか外で済ましたり、お弁当を買ったり。夕食は中華ね。普通に炒め物を作って、スープ、それとご飯。

外食は?

家族とは月に1～2度、友達や付き合いだと月に5～6度。新しい店がオープンすれば行ってみるかな。四川料理以外であれば、湖南料理。四川料理とは違った辛さが楽しめるし。外国料理だと、インドのカレー、タイ料理や韓国焼肉とか。日本料理店は行ったことない。日本語勉強したことがあるし、特に偏見があるわけじゃないけど、日本料理を食べたことないし、なかなか機会がないわね。

食材はどこで?

イトーヨーカドーの地下での買い食いとかは好き。イトーヨーカドーは食品の買い物では確実ね。海外の食品は特に。欲しいものがなかったらカルフールに行く。そうそう、日本の粉ミルクは明治のが気に入っている。

選ぶポイントは?

第一に環境、第二に価格と評判。情報源は口コミ。友達から聞くことが多いし、インターネットでも情報収集できる。QQのポップアップの情報とかも参考にしている。

キッチンで仲良く食事

小さいお子さんがいるためか、唐辛子がたっぷり、というわけではなかった

成都の食と言えば?

小吃かな。頼湯円、鍾水ギョーザ、二姐兎丁（成都ウサギの肉料理）、夫妻肺片（牛のタン、レバー、ミノの四川料理）など。色や香り、味が独特。

一日の食事を教えて

6人暮らしは食事が結構大変。朝は油条を食べる人がいれば、湯円が好きな人、麺を食べる人とかばらばら。昼食は普通の伝統的な料理。野菜料理と魚肉料理をいくつかと、スープ。夜は鶏や牛の骨付き肉の焼き物が多い。

お酒はほぼ毎日。夏はビール、冬は薬膳酒とか。

外食は?

6人もいるから作るのが大変で、1ヶ月に5～6回かな。一番多いのが火鍋。韓国の焼肉屋は行ったことがあるけど、日本料理店はない。日本料理は味が合わなそうなイメージ。たまに、イトーヨーカドーの地下の「ポッポ」で食べることもあるけど。

昼食は普通10～20元、小吃だけにすれば一食10元程度で済んじゃう。郷村基（中国のファストフード）にはたまに行く。子どももお年寄りも食べれるから。四川料理以外となると客家料理かな。

陳濤さん（36歳男性）
既婚、バス運転手。
世帯月収1万5000元

輸入食品にはそんなに縁がない。友達から、外国料理や食品の情報を聞けば、試してみようか、という気になるかも。中国のものは、腹が満たせるかどうかを重視するけど、海外食材なら、栄養価やカロリーをものすごい気にする。ピザハットは友達から聞いたけど、まだ試したことない。

選ぶポイントは?

第一に評判や人気度合い。客が誰もいなければ、美味しくないに決まっている。食品はパッケージの第一印象。そのうえで価格と味を重視するかな。

この日の晩御飯。すべてが辛いわけではないようだ

比較的シンプルな冷蔵庫の中身。この家庭では食べ残したご飯がたくさん冷やされていた

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

本音トーク

成都市民の座談会

中華料理といって思い出す料理の大半は、四川料理といっても過言ではないかもない。食の都、成都の食トレンドはどんなものだろうか？

鄭　四川料理といえば火鍋だよね。火鍋といっても幅広いけど、一番人気は伝統的な火鍋。

李　あの痺れ具合や、辛さがたまらないよね。火鍋は成都ではなく、もとは重慶だけど。

温　伝統的な火鍋ではなくて、新式の四川料理では、一人鍋とか、羊のしゃぶしゃぶとか。

夏　それに広州系のおかゆ火鍋。でも慣れないよね。やはり伝統的な火鍋や料理が好きな人が多いと思う。

温　澳門豆捞、清湯火鍋など火鍋専門チェーン店も成都で増えているけど、定着していない感じ。チェーン店は高いしね。成都であれば、もっと安く、美味しい火鍋が食べられる。

鄭　私は四川出身ではないけど、四川料理の「麻」「辣」にすっかり慣れ親しんじゃった。

黎　デリバリーはよく頼むな。夜遅くに帰って、作っている時間がなかったりすると。

温　デリバリーだと、ケンタッキーが多いかな。ラーメンとかもあるけど、簡単に注文できるし、お手軽。

鄭　お酒は飲むけど、ビールは飲まない。ワインが多い。

夏　お酒は何でも飲むな～。白酒とビールが多いかな。夏はビール、冬は白酒、夕食時にはワインとか。

黎　外国の食品だと、日本の寿司が好き。韓国のトッポッキもよく食べる。

鄭　韓国料理なら、石焼ビビンバや焼肉も美味しいよね。日本のお菓子だとどら焼き。イトーヨーカ堂の地下の食品コーナーでたこ焼きとかも楽しめるよね。でも日本の食品ブランドってあまり馴染みないかな～。

温　食品の購入はイトーヨーカ堂だね。特に外国食品は品揃えが豊富。日本のものが特に多いよね。食べ物の場合、値段はちょっと高いけど、当日売れ残ったものは絶対翌日には出さない、品質管理が徹底しているのも安心。

鄭　地下の食品コーナーの海鮮は有名ね。カニやエビ、太刀魚はよく買うけど、多くの人はもしかすると海鮮は外食するもの、と思っているかもしれないね。

外食では韓国料理や日本料理に行くことが人より多いかも。私も好きだし、周りの友達もそういう料理好きな人が特に多い。

温　成都の日本料理店といえば、「北海道」。値段は少し高いかな。中華料理も出しているから、中華料理食べている人も多いぐらい。私の周りには、寿司が好きではないという人が結構いる。理由は10元/個もするという費用対効果。

夏　この間行った日本料理店では2人で300元かかった。四川料理ならもっと多く頼めたかな、と損した気分になった。外国料理なら、日本や韓国よりは欧米かな～、ビーフにサラダ。特にやっぱりお肉。

黎　前、成都にも日本風の焼肉のお店があったけどつぶれちゃったよね。

鄭　そうそう、日本の焼肉はタレが少し甘いよね。北京ダックのタレみたい。成都の人って料理の味が大事でしょう。眼をつぶって、雑念払って味わってみてどうか、という感じ。おいしかったら常連になるだろうし。

温　外食は大体一人50元ぐらいかな。

夏　7～8人の場合は、四川料理や火鍋になるけど、合計で500元ぐらい。人が少なくなると、1人当たりは少し高くなるよね。

温　成都は料理が安い。30元出せば2～3皿出てくる。上海の四川料理店では1皿かもしれない。それでも成都のほうが美味しい。

鄭蕾さん　34歳女性・個人経営者　　李峰さん　31歳男性・事務
温暁莉さん　28歳女性・会計士　　夏小軍さん　28歳男性・料理店経営
黎亮さん　30歳女性・営業

夏　魚香肉絲（四川料理で、細切り豚肉の豆板醤炒め）は成都の少し良いお店であれば10～20元、少しレベルの低いところで7～8元だけどすごく美味しい。上海ではこの価格で出てこないね。

温　レストランとか食品の情報は友達からの紹介が多いよ。ネットも活用するし、ローカルに特化した生活情報サイト「吃喝玩楽」があるね。

夏　車を運転している時は、ラジオで流れている飲食情報なんかも参考にするかな。車で聴くラジオの情報って馬鹿にできないよ。

黎　成都の人は好奇心旺盛で、新しいものはまず試して、それで美味しければ、喜んで受け入れる。美味しいもののためなら手間を惜しまないね。わざわざ車をチャーターして郊外まで美味しいと評判のお店に食べに行ったこともあったし、バスで遠出する人も珍しくないね。

鄭　成都の人がもう少しお金持ちになれば、海外へのグルメツアーが盛んになるかもね。もちろん、成都にいながら、世界各地のものが食べられるとなお良いんだけど。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

Interview

1958年に開業し、現在170余店舗を日本各地に展開しているとんかつ専門店の和幸。その海外第1号が2008年2月に伊勢丹成都店にオープンしている。日本と同じ味を追求したボリュームたっぷりのとんかつは、成都市民にも人気だ。10年には売上前年比150%と好調だ。総経理の橋本理稔氏に成都で飲食店を経営する秘訣を聞いた。

総経理の橋本理稔氏

とんかつ和幸　成都店
㊟成都市大科甲巷8号成都伊勢丹百貨7階
028-8666-2616

筆者が平日の昼時に訪れると、ビジネスマン風の方たちで満席だった）

――進出当時、苦労された点は？

最初に苦労したのは原材料探しです。私たちは出店当初から日本と同じ味で勝負しようと思っていました。でも、日本と成都では手に入る原材料が違います。特に内陸部の成都は、上海や北京などの沿岸部に比べて物流がまだ発達していません。だから良い食材を確保することが難しかったです。いま私たちは中国全土から良い食材を集めています。たとえば、お肉は福建省、しじみは上海近郊、米は天津、味噌と醤油は煙台という具合に、各地域の業者を通して仕入れています。

――なぜ日本と同じ味をこちらでも？

とんかつが成都で売れるのかどうか、最初は分かりませんでした。だから、まずはとにかく本物の味で勝負してみようと思いました。何事もやってみないと結果が分からないですからね。やってみて、検証して、工夫をする。そういうスタイルです。実際、とんかつにつけるタレとして辣椒醤（ラージャオジャン）を出してみたら、これが結構人気だったんです。

とにかく本物の味で勝負してみようと思いました。

ボリュームたっぷりのヒレカツ定食は62元。ご飯、キャベツ、味噌汁が無制限でおかわり可能。これが成都市民にウケた。

――どのようなお客様に人気ですか？

ビジネスマンや、比較的ゆとりのある成都市民の方が中心になります。台湾や香港、日本や韓国の方も多いですよ。若い成都市民の方もよくお越しになります。（事実、

オープンしたばかりのころは苦戦しました。成都の方にとって、日本料理と言えば刺身や寿司、天ぷらというイメージなのでしょう。とんかつという料理は馴染みがなかったのだと思います。オープン直後の地震の影響もあったのかも知れません。地震直後はみなさん外出を避けていましたから。売り上げが伸び始めたのは、09年12月からです。そこから10年10月まで、売上は記録を更新し続けました。

――なぜ売上が伸びたのですか？

それはいま検証中なんです（笑）。でも、10年8月に、成都の或る口コミサイトで、「サービス部門月間1位」に選ばれた時には、お客様は一気に増えました。やはりウェブサイトの力は大きいのでしょうね。

――成都の魅力は？

旺盛な消費力と、ちょっと見栄っ張りな成都市民の性格が魅力だと思います。それから、成都の方たちは食べることがとても好き。これも魅力の一つですね。

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

PART★4

住 成都の「住」

変化する成都の住環境

成都の住環境はここ10年間で大きく変化した。不動産価格は10年前に比べると約3倍の上昇した。また、これまでは成都市の南部と西部が住むのに最適なエリアとされていたが、現在は北部および東部の開発も進んでいる。

成都市内を環状で結ぶ二環路、三環路沿いにはカルフールなどの外資系小売店が次々と進出。IKEAやDecathlonといった欧米系大型専門店まで進出した。地元企業がほぼ独占していたコンビニ業界にも、2011年にはセブンイレブンやファミリーマートといった日本勢が進出する。

10年に開通した地下鉄1号線も市民の住環境に大きな利便性を与えた。今後は地下鉄が急ピッチで建設されるため、住環境にもますます大きな変化が現れそうだ。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

値上がりする不動産 それでも選択肢は拡大

人気物件の翡翠城。10年7月に新規物件が販売された際、1日に100件以上が売れたという

翡翠城には東湖ほとりにバルコニーもある。こうした優雅さが高所得者層に人気に理由

アグレッシブな不動産購入

成都市統計局のデータによれば、2010年の商品不動産平均価格は6,000元/㎡前後で、この10年で約3倍に値上がりした。高級物件になると10,000～20,000元程度。三環路の外であれば3,000元以下の新築物件もある。今後は地下鉄の開発も進み、商圏エリアが拡大するため、二環路および三環路を中心に不動産価格の上昇が予想される。

成都市民は不動産物件の購入に対して非常にアグレッシブだ。成都にも結婚の際に家を買う習慣があり、住宅購入の大きな動機になっている。それ以外にも、投資目的や賃貸、親の老後のためなど、様々な目的のためにマンションを購入する。住む地区によって子どもが通う学校が決まってしまうため、子どもをより良い学校に行かせようと、新しく家を買う成都市民も。そうした様々な理由で、マンションを2～3件所有している20代の人も珍しくない。

二環路沿いの中価格帯物件。そばにはカルフールもあって買い物に便利

敷地内の環境が秀でている「華潤24城」。価格も高いもので2万元近い高級物件

三環路外のマンションを買い、車で通勤という選択肢も

建てられてから時間が比較的経過した物件もまだ多く残っている

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

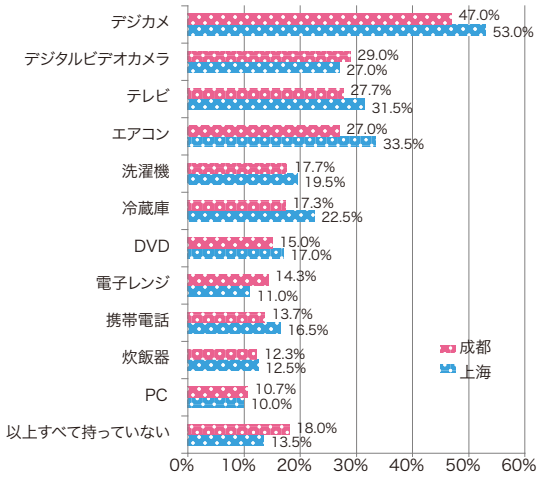
政策支援を背景に普及進む家電、自動車

政策で改善される家電環境

2010年9月7日から成都でも「家電買い替え政策」が実施されたことで、同年12月20日までに成都市の家電買い替え販売台数が85,647台に達したという。この政策によって、消費者の生活水準はより向上した。

また、家電の共同購入サイトも設立され、より安い価格で家電を購入できる環境が出来上がってきている。

Q1 現在自宅で使用している家電製品・AV機器のうち、日本製のものは？（複数回答）

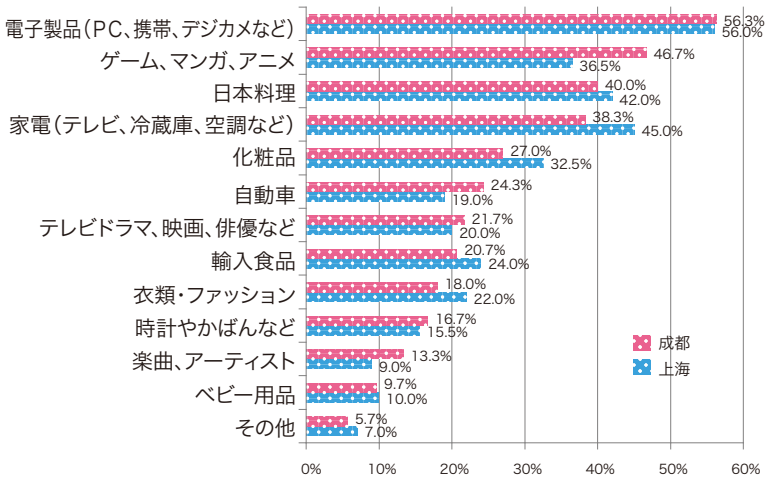


成都で上位となったのはデジカメやデジタルビデオカメラ、テレビといった黒モノ家電だ。一方、洗濯機や冷蔵庫を所有している人は少ない。これは中国企業が低価格で同類商品を販売していることや、中国メーカー商品の購入を促す「家電買い替え政策」の影響もあると考えられる。

成都での日本ブランド

成都で健闘している日本企業も多い。イトーヨーカドーや伊勢丹といった小売企業が地域に根付き、道路には日本の自動車が走り、日本のデジカメを持った若者が街を歩いている。日本ブランドは成都でも健在のようだ。しかし一方で、世界中の商品を購入できる環境が整いつつあるため、競争が激しくなっているのも事実だ。

Q2 日本のどのようなこと・モノに興味がありますか？（複数回答）



最も興味を持たれているのは電子製品。次いで多かったのが「ゲーム、マンガ、アニメ」。上海よりも約10ポイント上回る結果となった。自動車も24.3%で、上海より約5ポイント高くなっている。

高級車もあちこちに 成都の自動車事情

成都市の個人自動車保有台数は北京市に次ぐ全国第2位の水準。金融危機に対する景気刺激策として、09年から排気量1,600cc以下の自動車所得税が軽減されたことで、その普及は更に加速した。車を持つ市民に話を聞けば、「成都は地下鉄などの交通インフラがまだ発達していないから、車がないと不便なんだよ」という。

街には国内外のメーカーの車が走っている。一番多いのはフォルクスワーゲン。ポルシェやBMWなど、“超”がつくほどの高級車も珍しくなく、日本車もよく走っている。

車の保有台数が多いだけに、車関連のサービスも発展。07年6年にはマクドナルド、08年12月にはKFCが西南部初のドライブスルーをオープンし好評。また、人気レストラン「銀杏金閣」のように、車ごと上階の駐車場まで移動する車専用エレベーターを備えた建物もある。

マクドナルドのドライブスルー

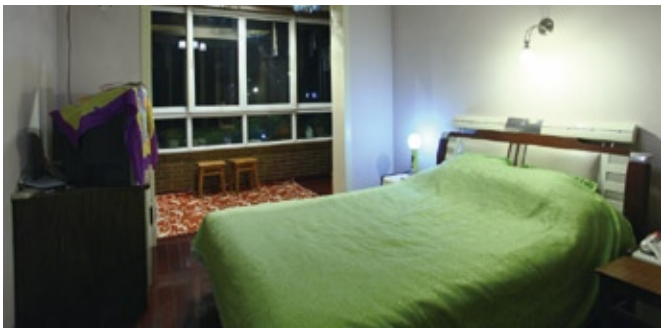
Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

お宅訪問インタビュー その1

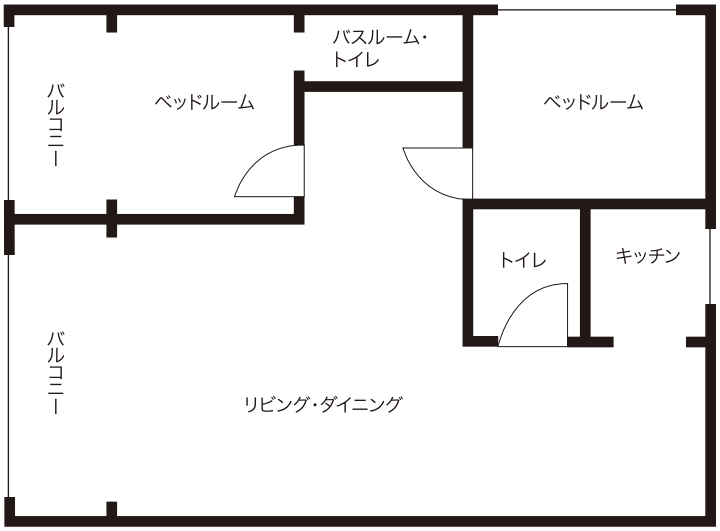
お宅訪問インタビュー

住宅選びは子どもの通学や交通事情を考えて次の投資物件も検討中

テレビはHisense（海信集団）。中国メーカーだ



主寝室。奥には小さめのベランダもある



名前：陳廷さん（36歳男性）
家族構成：夫婦と両親が同居
住まい：2LDK
世帯収入：10,000元ほど

電子レンジは必需品。スーパーで売られる冷凍食品も豊富になっている

2002年に物件を購入、03年から武侯区のこのマンションに住み始めているという陳さん。近くにはイトーヨーカドーや仁和春天もあり、買い物に便利とのこと。ローンは返済済みだ。

「住宅を買って、生活は好転したと思います。住環境が見違えるほどよくなりました。居住空間が大きくなり、その他の家具や家電も良くなっています。交通も便利だし」

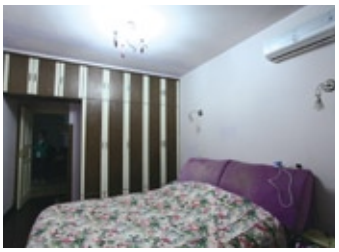
いまの住居に満足している陳さんは、現在他の物件購入も検討中だ。

「今は投資物件と別荘を考えています。2～3年内に小型の投資・賃貸用物件を買いたいと思っています。ただ、今は国が住宅価格の上昇を止めようとしており、今後どうなるか分かりません。高値掴みは避けたいですからね」

もうすぐ子どもができる。そのため、幼稚園や小学校への通園通学も利便性も考えながら物件を検討中だ。また交通渋滞や駐車場などの交通の利便性を考えると、市の中心付近の物件が理想のようだ。

「成都は北京や上海と比べてまだ住宅価格は高いとはいえません。でも地下鉄が通り、住環境への要求も高まっていますし、住宅を買いたいと思う人は今後より多くなります。価格も上がる一方なのではないかと思います。成都は物価も安いし、住宅価格もまだ高いとは言えない。経済もこれからです。住むには悪くない街だと思います」

2世帯同居の陳さん宅。リビングもゆったり広め



二世帯同居なので副寝室もある

浴室はバスタブ付き。中国ではバスタブがない家庭も多い

このご家庭ではご主人がお料理
中国では珍しい光景ではない

中国メーカー「華凌」の冷蔵庫

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

お宅訪問インタビュー その2

お宅訪問インタビュー

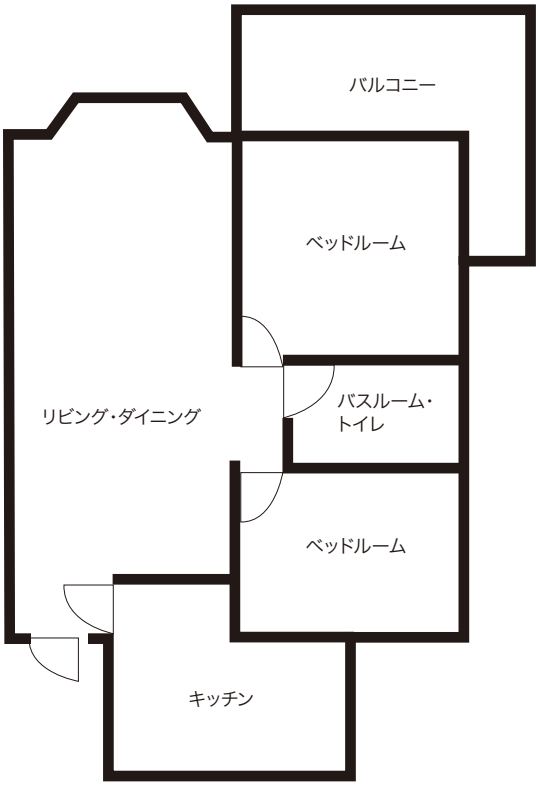
2～3軒は当たり前 ローンのプレッシャーもない

広めの主寝室には、パソコンやプリンターの置かれたデスクや、鏡台もある

緑化が進んだ閑静な住宅区。正門には警備員が立っている

四川のメーカー・長虹の液晶テレビ。2010年9月に成都でも「家電買い替え政策」が実施され、国内家電メーカーの購入を促進した

名前：彭涛さん（30歳男性）
家族構成：夫婦と両親が同居
住まい：2LDK
世帯収入：5,000元ほど



現在97㎡のマンションに住んでいる彭さんは、子どもができたばかりということもあり、次は146㎡の新しいマンションに買い替える予定だ。

「投資物件も含めて、ここはもう三軒目なんですよ。周りの友達も、2～3軒、3～4軒持っているのが当たり前ですね。購入時は30%ぐらい親から支援してもらいました」

新しく購入する物件は50万元で、30年ローンを組むのだそうだ。ローンを組んでも、プレッシャーはあまりないとのこと。「遊びたいように遊ぶ、食べたいものを食べるという生活です。成都人はのんきですね。あまり先のことを考えない。先のことは先になってからまた考えればいいんです」と話してくれた。

四川大地震のときには、不動産価格が大きく下がったという。「地震直後、価格が急落して、結構いい物件が3,900元/㎡になりました。今では7,000元/㎡ですよ。あと、ここの壁とかがちょっとだけ崩れました。やっぱり衝撃があったのだと思います。だから今度は1階の物件を買おうと思っています」

次に買うのは内装済みの物件。自分で内装をするとなると材料から設計、施工管理までを行わなければいけない。その点内装済みは便利なのだそうだ。投資に対して意欲的な彭さんは、余ったお金で将来的には郊外にも住宅を購入したいと考えている。

「成都も変わりました。以前はのんびりしていましたが、今はものすごくせかせかしている。受け付けられませんよ。前までは電車で通勤していましたが、混むし不快で止めました。車を買って、今外出はすべて車。一汽VWのSAGITARです。成都の人は外出好きだから、マイカーは便利ですね。ただ、渋滞はひどい。考えると頭が痛くなります」

油を多く使うためか、換気扇が大きい

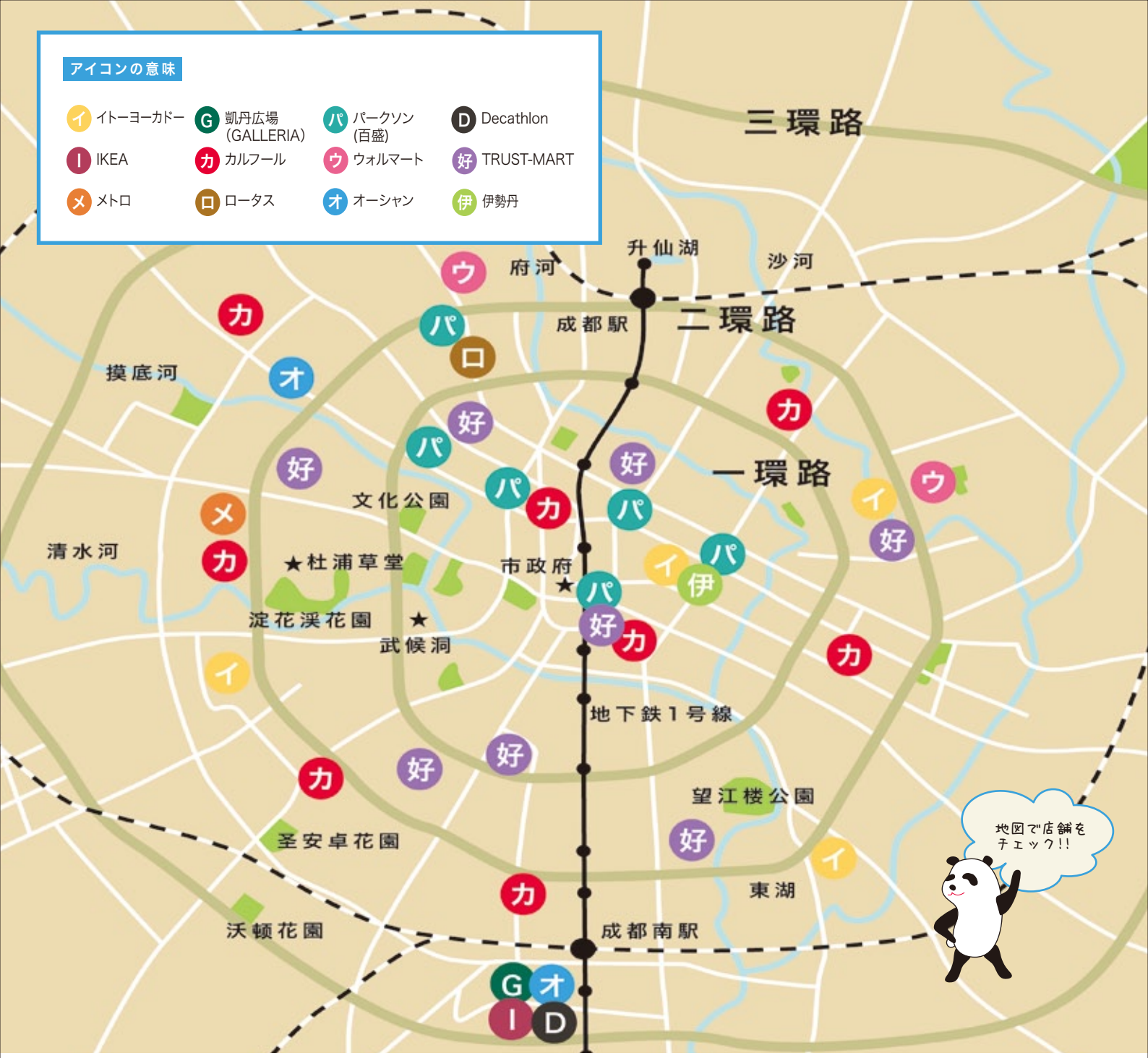
中国メーカー「ハイアール」のエアコン 国内では信頼度の高いメーカーだ

シンプルなキッチン。食器洗い機や浄水器の普及はまだこれから

冷蔵庫のとなりに洗濯機。家庭によってはこうした配置もある

床はフローリングにしている家庭が多いようだ

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.



中国屈指の激戦区 成都の小売業界

激しくなる競争環境でいかに特徴を出すか。外資系百貨店

百貨店タイプの業態にも進出する外資系企業は多い。台湾系や香港系、中国大陸系の競合も多いため、競争は極めて激しく、立地によっても売上が大きく異なってくる。

■凱丹広場(GALLERIA)

凱丹広場はオランダ系ショッピングモール。成都では2010年にオープンした。全世界に約20店舗出店している同店にとって、中国では成都店が1店舗目となる。

■パークソン(百盛)

マレーシア系の百貨店・パークソンは現在成都に「四川時尚百盛」と「成都摩尔百盛」を展開。中～高レベルの百貨店として人気が高い。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

品ぞろえで勝負。ライフスタイルの変化を狙う外資系大型専門店

成都市民のライフスタイルの多様化に伴い、ＩＫＥＡや、フランスのスポーツ専門店デカスロン（Decathlon）などの大型専門店が相次いでオープンし、成都市民の多様化するニーズに応えている。

■Decathlon

フランスのスポーツ専門店。約4,000㎡の店内にはゴルフからボクシング、テコンドーに至るまで、様々なジャンルのスポーツ用品が揃っている。自社ブランド商品も多く、低価格であることも魅力。

■IKEA

スウェーデンの家具専門店。2006年11月にオープンした成都店は、上海、北京、広州に続いて中国で4店舗目だ。デザイン重視の商品が成都でも人気で、休日になると店内は人でいっぱいになる。

激戦となる2環路沿いのGMS大型スーパー業界

成都には外資系GMSや大型スーパーが次々に進出している。特に二環路沿いは激戦エリアとなっている。

■カルフール

フランスのGMSカルフールは99年に1店舗目をオープン。10年までに7店舗出店している。二環路を中心に、成都市にまんべんなく出店。豊富な品揃えと徹底した価格訴求が人気の理由。ただ、不明瞭な価格札が問題になったりもした。

■ウォルマート

ウォルマートは06年に1号店をオープン。「天天平価（Everyday low price）」を売り文句としているが、同業態であるカルフールには水をあけられている。「カルフールほど成功していない」という市民の率直な意見も。

■TRUST-MART

台湾系のＴＲＵＳＴ-MARTは97年に成都に進出。二環路内を中心に出店する地元密着型スーパーだ。07年にはウォルマートがTRUST-MARTの株式35%を取得。経営の「ウォルマート化」が進んでいる。

■メトロ

ドイツ系の会員制のスーパー。会員になるには企業の営業許可書と個人の身分証が必要。実質、企業向けのスーパーだ。入会の敷居は高いが商品は安い。特にドイツを中心とした海外輸入製品の安さが評判だ。

■ロータス

05年に成都に進出後、経営は必ずしも順調ではなかった。07年に予定していた2店舗目出店計画も頓挫していた。

10年には局面を打開すべく全面改装。上海で成功している「スーパー+生活館」の業態にした。

■オーシャン

フランスのAuchanグループの大型スーパー。03年11月に中国5店舗目となる成都金牛店に続き、07年には2号店、10年には3号店をオープンした。

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

現地リードに日系も参入 コンビニ、スーパー業界

地元密着で急成長した中国のコンビニ、スーパー

成都のコンビニ業界は中国系企業が圧倒的に強い。

現在、成都で最も店舗数が多いコンビニは「WOWO便利」だ。進出は2005年。09年には200店舗にまで拡大した。成都のコンビニと言えばWOWOと言えるほど、認知度は圧倒的に高い。WOWOの特徴について成都市民に聞くと、「あの店は24時間営業なんだよ」という答えが返ってくる。「24時間営業」という業態は成都ではまだ珍しいようだが、その中でWOWOは先陣を切っている。

成都で最も影響力があるスーパーが「紅旗チェーン」。成都の街を歩けば、至るところに赤い看板を目撃する。年間売り上げはチェーン全体で40億元。四川エリアに1,000店舗以上を出店している。創業わずか9年。驚異的な成長ぶりだ。

人気の理由は地元密着。市民がふらりと生活用品を購入できる距離に店がある点であろう。先進的なサービスも提供している。交通カードによる商品購入や交通カードのチャージサービス、電話代の支払いなど、まさにコンビニともいえるサービスを行っている。さらにネットショッピングモールまで開設しており、注文から24時間以内に商品が届く。驚くべき地元スーパーだ。

また1994年に設立された互恵スーパーも地元企業として人気店となっている。

日本のコンビニも続々と成都進出を決めている。11年春にはセブンイレブン、秋にはファミリーマートが進出予定だ。日本勢の進出により、成都のコンビニ業界は競争が激しくなりそうだ。

急速成長を遂げている紅旗チェーン

24時間営業で成都市民の人気を集めているWOWO

94年のオープン以来、市民から愛されている互恵スーパー

13周年を迎えた成都のイトーヨーカドー1号店は成都市民にとって欠かせない存在だ

ニーズを拾い上げて好調・成都イトーヨーカドー

成都伊藤洋華堂（成都イトーヨーカドー）は地元の市民に大人気だ。1号店をオープンさせたのは1996年。その後2003年、07年、09年と、今までに4店舗をオープンした。09年、「成都イトーヨーカドー」4店舗の売り上げは35億元で成都の小売業界の中でトップを記録した。2号店の売上は日本を含めた全世界約190店舗中2位となっている。

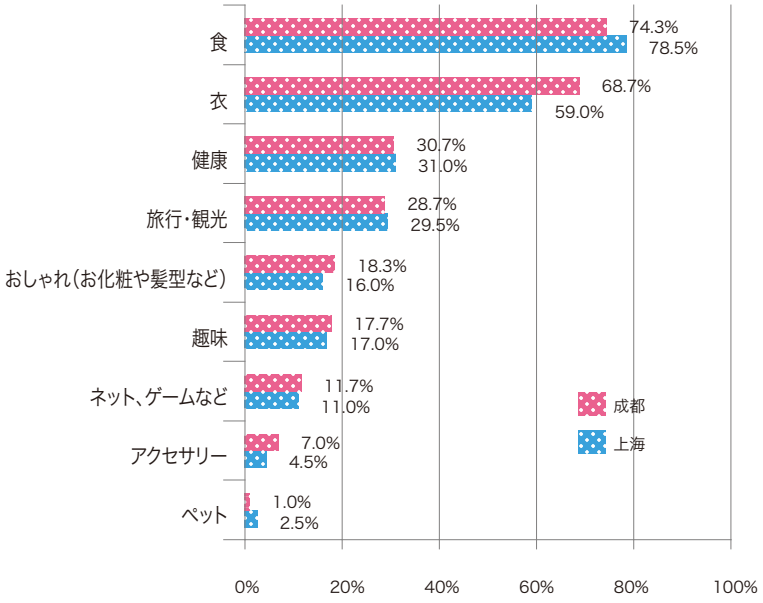
売上が好調な理由は、徹底的に現地のニーズを吸い上げている点だという。客層も幅広く、毎日の特売品コーナーには高齢者が行列を作り、お昼になるとOLやビジネスマンでフードコートが人でいっぱいになる。また、中国の百貨店には珍しく、エスカレーターそばに設置されたベンチには多くの消費者が休んでいる。こうした気配りが人気のひみつだろう。惣菜を販売する地下一階は、夜9時を回っても仕事帰り客に盛況だ。

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

成都市民はどのように商品を購入しているの?

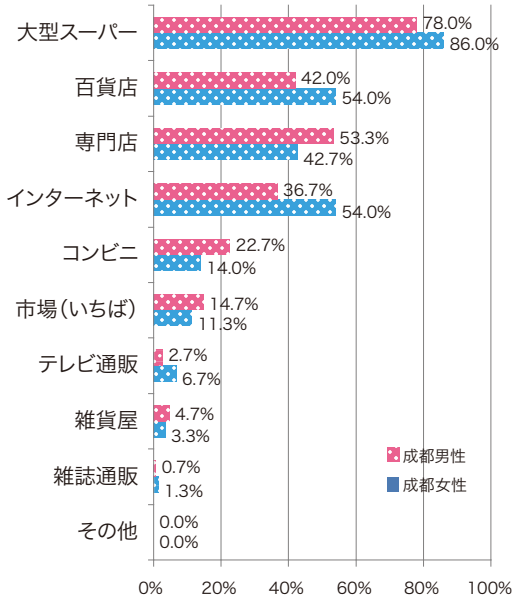
成都市場により多くの小売企業が進出することで、成都市民の選択の幅はより広がった。では、成都市民はどのような場所で商品を購入し、どのような情報を信頼しているのだろうか。

Q1 特にお金をかけることを意識しているもの(複数回答)



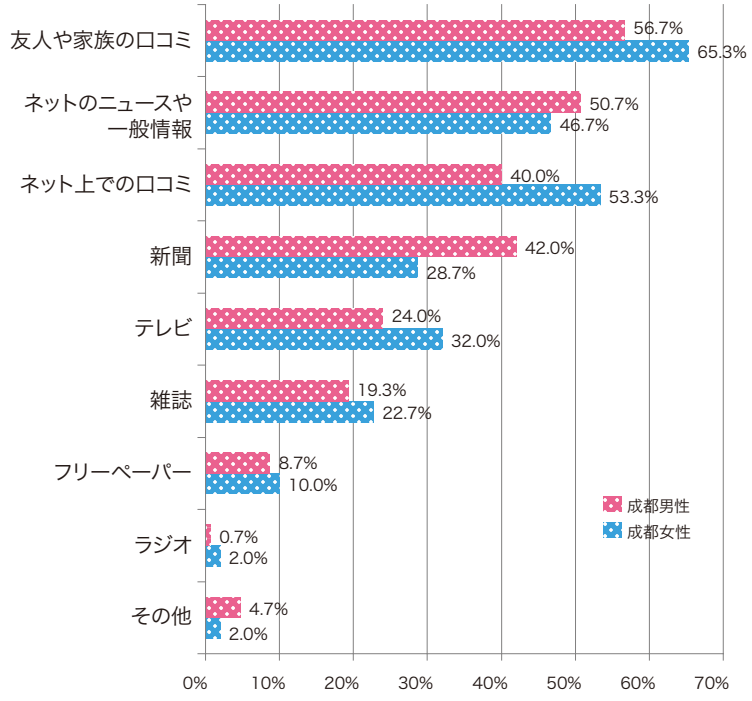
成都市民、上海市民ともに食とファッションにかけるお金が多いようだ。特に成都市民のファッションにより多くのお金をかけている。

Q2 あなたの日常で、最も馴染みのある商品購入場所は?(複数回答)



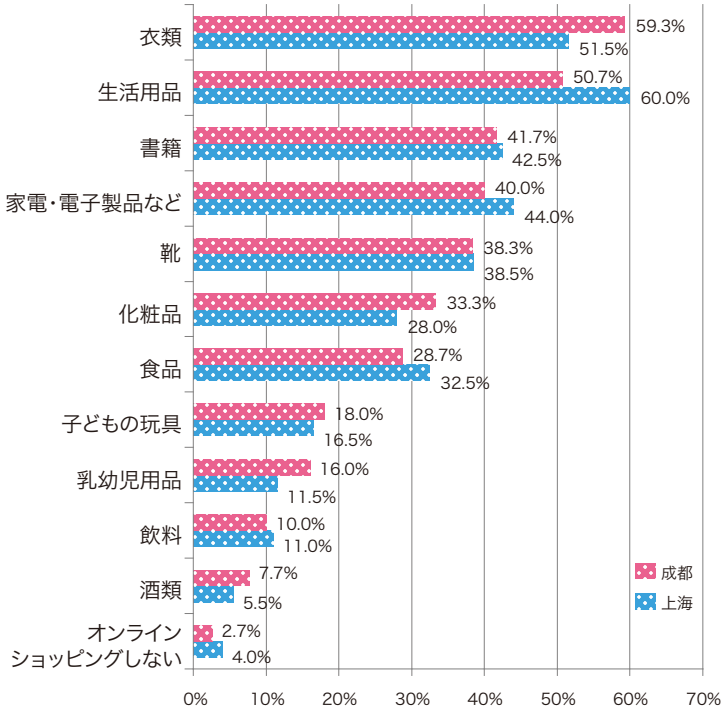
男女ともに最も多かったのは大型スーパー。食品や日用品、衣料など、日常に密着しているだけに利用率も高いようだ。また、インターネットを使って商品を購入する女性が多いことも分かった。男性は専門店が多かった。品質がいいものを買おうとする男性のニーズが見える。

Q3 あなたの日常で、商品を購入する際など、あなたが信頼できると考える情報源は?(複数回答)



「友人や家族の口コミ」が男女ともに一番多かった。男女の違いが出たのは「新聞」と「ネット上での口コミ」。日頃接するメディアにより信頼を置いている可能性がある。

Q4 オンラインショッピングで何をよく購入しますか?(複数回答)



インターネットでよく購入するものを聞くと、成都では衣類が上海を上回った。「(オンラインショッピングで)購入しない」は成都で2.7%。調査対象がネットユーザーであったということもあるが、オンラインショッピングの利用率が高いことが分かる。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

本音トーク

成都市民の座談会

のんびりしていて、住むには理想とされる成都市にも、住宅価格高騰の波は押し寄せている。住環境について成都市民の生の声を直撃してみた。

華　重慶出身で、成都に定住する予定なので、子どもの教育のことを考えて、2002～03年にかけて、2件購入したの。いずれも武候区で、一つは王府花園の30㎡程度の小型物件、当時18万元、今は賃貸で回してる。もう一つは四川大学周辺。70㎡で20万元とお買い得だったわ。今は2倍ぐらい。

李　今度家を買うんだ。両親のところから独立したくって。手付金も払い済み。高新区の内装済みマンションで、5,800元/㎡。市街まではちょっと遠いけどね。

代　四川師範大学の近くに09年に購入したわ。5,900元/㎡かかった。

王　もともと住まいは三環路のあたりだったけど、娘の幼稚園の都合上、09年に東門に住宅を購入したの。巴黎小区の近くで、4,700元/㎡、90㎡の少し小型の3LDK。ローンは使わず、一括で購入。

孫　両親と住んでいるんだけど、独立して金牛区に60㎡ほどの住宅を買ったわ。その時は、3,000元/㎡。現在の住宅の値上がり考えたら、もう一軒買っとけば、と後悔。今住んでいる所は、賃貸の人気スポットで、賃貸に回せば現金収入になるし。最初はローンだったけど、何年か返済したら、両親の援助で完済できたわ。

崔　01年に一軒購入したんだけど、交通が不便なので04年にもう一軒買ったんだ。一軒目は双流で、1,000元/㎡。二軒目は市内で、4,000元/㎡だった。

華　ローンは嫌い。毎月の返済は大きなプレッシャー。

王　どうしても節約を考えちゃうよね。さらにプレッシャーが強くなると、次第に何も買えなくなっちゃう。

李　私は20年ローン。頭金は3割。最初5年は自分で返済してたんだけど、それ以降は両親に援助してもらった。両親が定年になったら、そこで同居する予定なんだ。

代　住宅購入は、ほとんど両親の援助が前提。少なくとも頭金とか。子どもに苦労させたくないのだと思う。

崔　一軒目は親頼み、二軒目以降は自分次第。

李　結婚後でも賃貸に住む、というのはありえない。結婚前から住宅は必要だよ。成都は交通事情が悪いから、住宅購入で一番重要なのは立地。できたばかりの地下鉄も初乗り2元、遠隔地からだと8元、馬鹿にならない。

李　住宅を持つと、やっぱり気が大きくなるかな。街を歩いていても、他の人は住宅持っていない人が多いだろうな、と思うと気分がいい。

孫　でも今どき住宅で、あまり優越感は感じられないな。超高級マンション麓山国際ぐらい持っていないと。

代　投資用に購入しようかと考えてる。二環路で100㎡ちょっと。1万元/㎡は考えないといけないかな。

崔　給料は大して上がらないのに、住宅価格はどんどん上がるよね。以前の何倍にもなっている場合があるし。

李　地下鉄の開通で一番美味しかったのはデベロッパーだよね。住宅価格がどんどん上がったような気がする。最近の上がり方は異常だよ。あとは不動産税がどうなるか分からない。2軒目以降に適用なのか、1軒目にもある程度かかるのか…。

王　最近は内装済みが人気。たぶん、内装あるなしで800～1,000元/㎡ぐらいは変わってくると思うけど。

代　でも、結局内装なしを購入して、自分で内装したほうが安上がりのような気もする。内装済みは不動産会社が内装分で少し抜いていると思うし。

李　私は内装済みを買ったから、今は家電に興味ある。テレビは康佳（コンカ）か長虹（チャンホン）かな。

代　エアコンは珠海格力（グリー）、少し高いけど品質は最高。洗濯機や冷蔵庫はボッシュ、テレビはシャープかな。

華娟　34歳女性・個人経営
代涛　26歳男性・ウェブサイト保守
孫超　27歳女性・秘書
李豊宇　25歳男性・エンジニア
王暁聡　28歳女性・事務
崔岩　35歳男性・プロジェクトリーダー

崔　家電のブランドは気にしないな～。量販店でキャンペーンやっていてお買い得そうであれば買っちゃう。

孫　日本製もいいんだけど、高すぎるから、やっぱり選択肢に入りづらい。この間シャープの32インチ薄型テレビが3,000元超えていた。技術も先端、価格も先端。

李　家具には力を入れるかも。特にソファー。価格よりは見た目や、リビングに合うかどうかを求めるから。この間本革を買っちゃった。

王　ベッドならいいマットレス。ブランド物になるとびっくりするぐらい高いけど。

李　住宅情報って入りづらい。新聞広告を見て現地に足を運んで。ネットでも整備されたものがなくって。

崔　そうだね。広告で立地を確認して、電話して問い合わせて。最後は現場確認。

代　四川のローカルTVでは24時間住宅情報しているチャンネルがあるけど。結局、デベロッパーに有利な情報になるんだよね。

李　だから僕は、物件選びに当たってはBBSの書き込みとか、ネットの口コミもチェックしたよ。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

Column

成都はかかあ天下?

成都の女性は男性よりも強い?

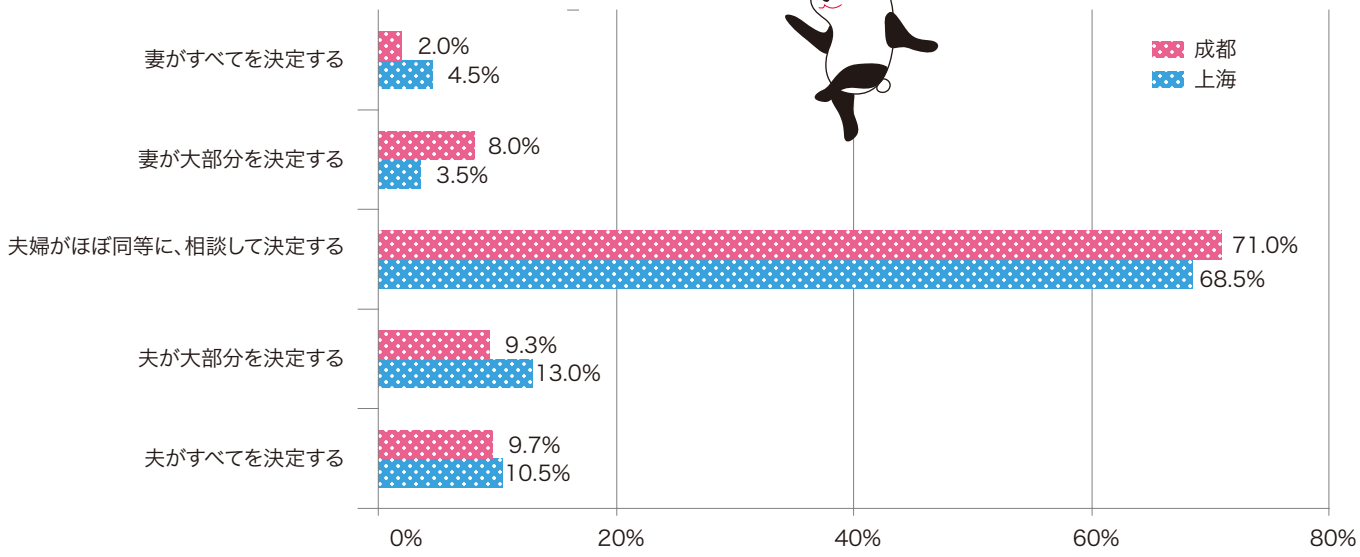
そのように感じてしまう事例がいくつもある。たとえば川劇(四川の伝統的な演劇)では、麻雀ですってしまった男性がおっかない奥さんの罰の無理難題をこなしていくが、それでも最後には耳を引っ張ってつれていかれるというストーリーがあったり、2006年に春節特別番組として中央電視台で全国放送されたドラマ「火巴耳朵(フオバーアルドゥオ)」のなかでは、成都の恐妻家が登場。このドラマの影響で「成都は恐妻家が住む都市」として有名になったという。もともと成都市では妻から耳たぶをねじり上げられる夫のことを「火巴耳朵(ヒリヒリする耳たぶの意)」と呼ぶのだそうだが、そのような地元独自の言葉があるということは、やはり「成都はかかあ天下」の街なのかもしれない。

かかあ天下は当然、悪いことばかりではない。別の見方をすれば、女性が自立しているということでもある。実際、成都では女性の管理職の割合が多い。たとえば四川省に1,000軒以上店舗を持つスーパーマーケットチェーン「紅旗チェーン」の社長は女性だ。また、ある日系企業では従業員の女性比率が高いため、男性社員を増やそうと採用面接しても結局女性の方が総じて優秀だという。

成都出身の女性タレントも活躍している。湖南衛星電視で放送された超人気番組「2005超級女声」では、成都出身の李宇春(クリス・リー)が優勝した。同番組はいわばオーディション番組で、一般の女性が視聴者の投票によって、いくつものステージを勝ち進んで行くというもの。李宇春はボーイッシュで、あまり女の子っぽくないが、逆に同性の女性から支持を得た。「超級女声」優勝後、李宇春は中国のトップタレントとして活動している。また、同番組で3位になった張靚穎(ジェーン・チャン)も成都出身で、日本でデビューするなど活躍している。

成都の女性は多方面で活躍しているようだ。

Q1 大きな出費の際、夫婦はどのように決めますか?(単一回答)



大部分は「夫婦がほぼ同等に、相談して決定する」であったが、「妻が大部分を決定する」は8%で、上海の3.5%を上回った。全体的に見ると、決定権はほぼ平等という印象があるが、上海と比較すると、成都では女性の決定権が若干強い結果が出た。

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

PART★5

余暇 成都の「余暇」

歴史に浸り、バーで夜明かし 幅が広がる成都の余暇

成都市民のレジャーも多様化してきている。「お茶を飲みながらトランプや麻雀を楽しむ」「バーやカラオケではしゃぐ」といった昔ながらの余暇の過ごし方が根強い一方、収入の増加にともない、海外旅行者も増えてきた。また、ゴルフや馬術といった富裕層向けのレジャーも人気を呼び始めている。「農家楽」といった成都特有のレジャーにも注目だ。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

ゆったりと流れる成都の時間

市民の憩いの場―人民公園

人民公園には平日でも多くの人が集まる。公園中央のスペースでは、大勢の市民が集まって社交ダンスを楽しんでいる。見知れたパートナーと踊る場合もあれば、その場で知り合った成り行きの場合もあるようだ。

また、お見合い相手を探す人々が集まる場所もある。お見合い、といっても、自分自身のお見合い相手ではなく、お子さんやお孫さんのお見合い相手を探しているのだ。

お茶を飲みながらの麻雀やトランプは、成都市民の最もポピュラーな娯楽である。人民公園内にはたくさんの「茶館」があり、10～30元程度の急須のお茶を注文すると、席でゆったりと麻雀やトランプを楽しむことができる。天気の良い日は太陽の日を浴びながら、皆でのんびり時間を過ごすのが、成都市民の楽しみの一つである。

人民公園の社交ダンス風景

お見合いはこのように申し込み

トランプや麻雀は成都の伝統的な娯楽

橋の上の建造物は安順廊橋、現在はレストランとなっている

合江亭の中で刺繍に夢中の御婦人

合江亭

まるで時間が止まったかのよう―合江亭

合江亭は1,200年の歴史を持つ建物だ。唐の時代には船の停泊場所として利用された。五代十国時代には王室貴族の専用地として管理され、民間から遠のいた。北宋時代には国が乱れて貴族が力を失うと、合江亭は次第に廃れていった。1,200年の間に様々な時代を生きて来た合江亭は、1989年に市政府によって再建され、いまでは市民が憩う場となっている。

毎年記念日になると市民はみなでここに集まって祝いあうのが風習となっている。なかでも行燈を灯して幸せを祈りあう伝統行事「放灯」が代表的なイベントで、夜になると合江亭は市民が持ち合った灯りでほの赤く輝く。

ここは普段は市民が安らぐための場となっており、釣りをする人や川辺で将棋をする人たちの姿が見られる。

手軽なバカンス・農家楽

農家楽と呼ばれる中国版グリーン・ツーリズムも、成都市民にとってはお馴染のレジャーだ。週末になると近郊の農村に滞在し、お花見や食事、おしゃべりや麻雀などでゆったりと過ごす。

四川省は農家楽の発祥地であり、成都市周辺には観光農園や農家民宿・レストランが1万か所以上あると言う。特に有名なのは、錦江区内にある三聖郷。市内から車で30分ほどと、とても手軽であるため、週末には市内外からの車で大渋滞になることもある。ほかにも、桃の花で有名な龍泉も人気だ。

龍泉の農家楽。お花見をしながらの麻雀も格別

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

多様化する余暇の過ごし方

バスケからロッククライミングまで 大自然を活かしたスポーツもブーム

成都のスポーツは多様化している。バスケットボールやバトミントンなど、もともとポピュラーであったスポーツに加え、最近ではゴルフや乗馬、ロッククライミングやマウンテンバイクもじわじわ広まり始めている。

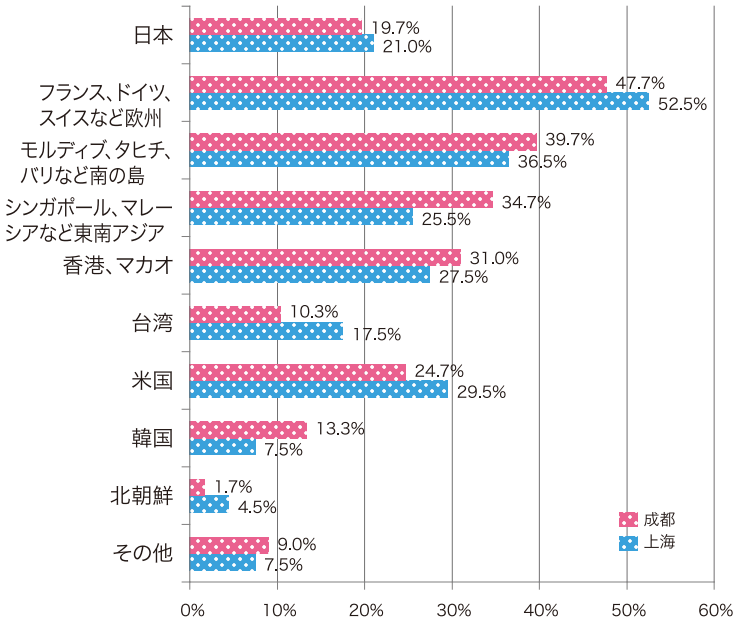
ゴルフは富裕層のレジャーとして定着してきた。成都周辺にはゴルフ場も多くあり、郊外の高級別荘エリアは、ほとんどがゴルフ場設備を備えている。フランス資本の大型スポーツ用品店「Decathlon」にもゴルフ用品が比較的低価格で販売され始めた。ゴルフ場の料金は、平日で800～1,500元、週末は1,000～2,000元ほどだ。

馬術クラブも新しいレジャーとして富裕層の間で広まり始めている。代表的な馬術クラブはシンガポール系の「和境国際馬術クラブ」だ。同馬術クラブは成都中心部から北西約20kmほどの郫县にある。クラブの敷地面積は約40万㎡で、レストラン、娯楽場、宿泊施設を備えている。現在、クラブの会員はおよそ300名。馬主は40名ほど。クラブでは乗馬やポロ、馬の育成などができる。

成都南西約90kmにある平楽古鎮ではロッククライミングを楽しむことができる。刺激を求める成都市民の間で、いま最もホットなアウトドアスポーツとして話題だ。同ロッククライミング場には360mのコースと、20のフリークライミングコースがある。最近では自らの勇気を試したい女性の挑戦者も多い。

マウンテンバイクは景色を楽しむことができるうえに、身体も鍛えることができるため、健康的なレジャーとして成都市民にも支持され始めている。2010年2月には成都市民260名が参加した自転車レースが開催された。

Q1 今行きたいのはどの国・地域？（複数回答）



最も多かった回答がフランスやドイツなどの欧州。次いでモルディブなどの南国の島が人気だった。「日本」と回答した成都市民が19.7%。

盛んになる海外旅行

成都でも旅行が盛んになっている。身近なところでは香港や台湾、長期休暇の際には海外への旅行も盛んのようだ。

最近増えているのは「背包族」。これはバックパッカーのこと。食事、宿泊、チケットすべてを含んでもわずか2,500元程度で海外旅行ができることから、若者中心に人気が広がっている。

10年7月から日本へのビザ発給要件が引き下げられたことで、成都市民にとっても日本を訪れやすくなった。3月になると日本の花見を目玉にしたツアーも成都の各旅行会社から販売されている。日本への団体旅行は5,500～12,000元ほど。

ちなみに約10,000元のツアーは、上野公園での花見や秋葉原でのショッピング、ディズニーランドや浜名湖温泉、京都での花見や大阪城見学など、合計6日間の日程が組まれている。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

流行発信はナイトライフから

BABI　CLUB

NEW　88

蘭桂坊は屋外だが全体に天井がついている

タイプも豊富な成都のKTV

成都の遊び場として代表格的存在はKTVだ。KTVには歌を純粋に歌うためのカラオケ店や、踊って騒げるディスコ形式のものなど、いくつかのタイプがある。

このお店はカラオケ専用のKTV

平日も満員御礼。成都のバー

成都のバーおよびクラブ業界も急速な発展を見せている。もともとゆったりと時間を過ごすのが好きな成都市民。次の日に仕事があっても、遅くまでバーやクラブで楽しむのが成都市民のライフスタイルなのだ。それだけに、バーは平日でも満席になるという。

成都を代表するバーは「MUSE」「88」「BABI CLUB」「空瓶子」など。特に「空瓶子」はウィスキーのCHIVASの一日の売上が世界一という伝説もあるほど人気のお店だ。

2010年12月には、「蘭桂坊」が成都にオープンした。「蘭桂坊」といえば、おしゃれなバーやレストラン、クラブなどがひしめき合う香港の有名なナイトスポットだが、成都の「蘭桂坊」も負けず劣らずおしゃれだ。

成都市民にとってバーは流行の発信源となっており、国内・海外の最新の音楽やファッション、ライフスタイルなどをそこから取り入れている。

蘭桂坊の夜はネオンが輝き、華やかさを増す

豪奢なつくりの店も多い

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

歴史の中に浸る余暇

寛窄巷子

成都市中心の天府広場から西に約1㎞の距離に、寛巷子と窄巷子、井巷子という小街路がある。この辺り一帯は清朝時代に満州人の居住したところで、現在でも清朝の面影が残っているエリアだ。

新観光スポットとして再開発が計画された際、当時の成都市政府は独断で進めず、賛成派と反対派のそれぞれの意見を極力取り入れるよう努力した。こうして2008年にリニューアルされた寛窄巷子は国内外から多くの人が訪れる観光の名勝になったと同時に、成都市民の憩いの場としても生まれ変わった。ちなみにこの寛窄巷子には、「最成都」、すなわち「もっとも成都らしい場所」というキャッチコピーがついている。

気軽にお茶を飲め、ご飯を食べ、画廊を鑑賞でき、バーやディスコで遊べる場所。そして、旧来の面影を失わない場所。それが寛窄巷子である。

古代の建築物風のスターバックス

まるでおとぎの世界に出てきそうな書店

「もっとも成都らしい場所」といわれる寛窄巷子には、多くの成都っ子が集まる

工芸品店はそれ自体が芸術品

寛窄巷子の通り

伝統的な町づくりが風情をそそる

夜になると通り全体が赤提灯で照らされる

錦里

「錦里」は三国志の蜀の時代から商業の街として賑わったエリアで、再開発されて04年にオープンした。

全長約350mの通りには明・清朝の古い街並みを再現した建物が並び、川劇や影絵人形、飴細工など伝統文化の実演や民間行事のイベントも行われている。夜になるとエリア全体に赤い提灯が灯り、古都成都の雰囲気を醸し出している。

夜も観光客と市民で賑わう

路上の飴細工屋

路上に写った文字絵

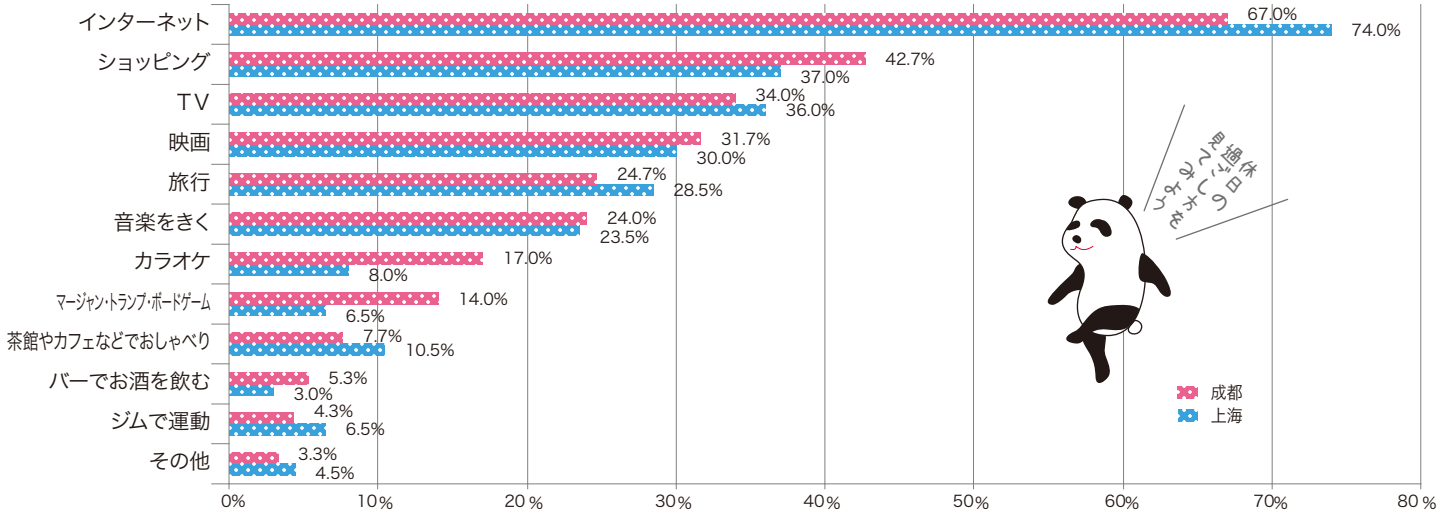
懐かしい雰囲気の影絵が人々を立ち止まらせる

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

成都市民はどの国のコンテンツが好き?

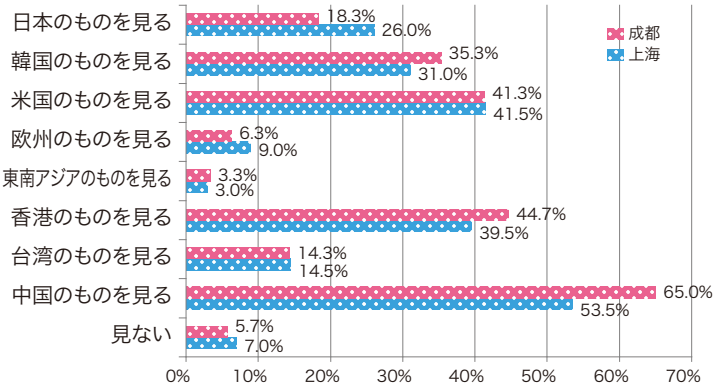
成都市民は「遊」に「食」と同等の価値を見出し、こだわりを持つ。その成都っ子はどの国のコンテンツを愛好するのか、インターネット調査の結果をテレビドラマ、アニメ、オンラインゲーム、音楽という切り口で紹介する。

Q1 主な休日の過ごし方(複数回答)



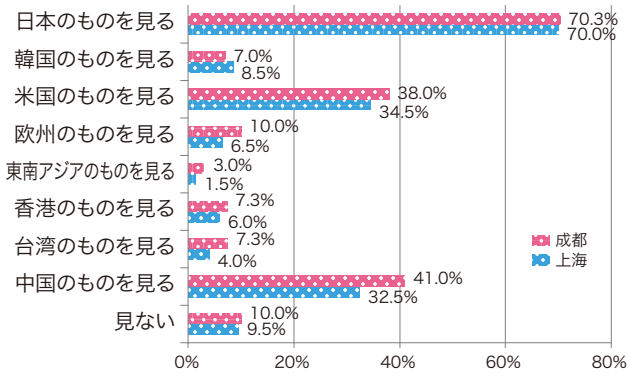
休日の過ごし方で最も多いのが「インターネット」。調査対象がネットユーザーであったということもあるが、ドラマやアニメ、音楽など、インターネットを通して手軽に楽しめるのが人気の理由だろう。

Q2 テレビドラマ(複数回答)



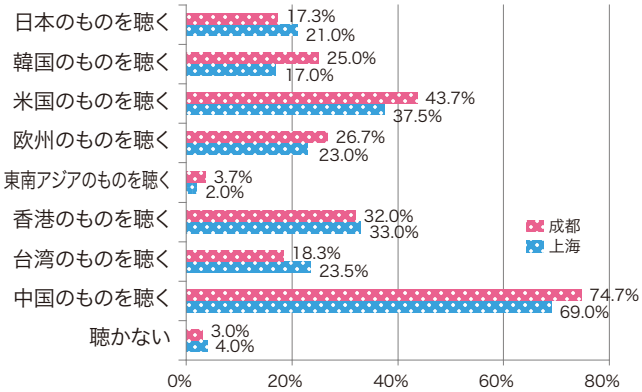
成都では、中国のテレビドラマを見るという傾向が強く出た。海外のものでは、韓国のテレビドラマが日本のおよそ2倍。韓国ファッションが人気なのは、ドラマの影響もありそうだ。

Q3 アニメ(複数回答)



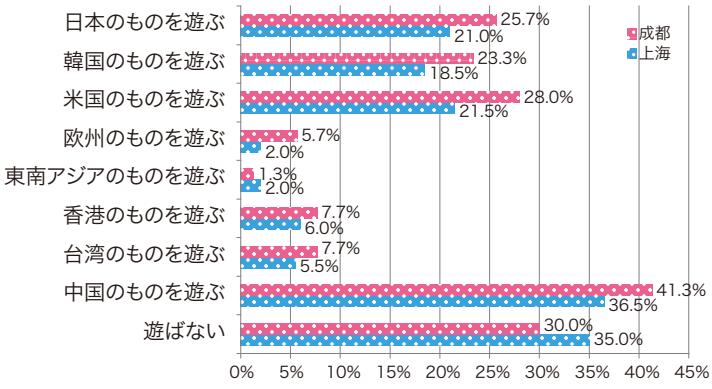
圧倒的に日本。米国、中国のものという回答もないわけではないが、日本のアニメ人気はそれをはるかに上回る。成都と上海の間で回答傾向に差がないのも特徴で、日本のアニメが広く中国に浸透していることが伺える。

Q4 ポップミュージック(複数回答)



中国が圧倒的。海外のものでは米国が多くなり、現在露出が多く、いわゆる「韓流」人気の韓国の音楽は思ったほど数値が伸びなかった。最新の音楽シーンが中国に届かなくなったとされる日本は、健闘していると言える。

Q5 オンラインゲーム(複数回答)



中国が若干突出している。あとは日本、韓国、米国でおおよそ数値が割れた。これは国産の躍進、韓国の人気低迷という現在の中国オンラインゲーム市場の傾向とも大体合致する。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

市民インタビュー

麻雀、バー、カラオケにスポーツ バラエティーに富む成都の余暇

生活を楽しむことに積極的な成都市民たちは、どのような余暇を過ごしているのだろう。年代の異なる男女に聞いた。

林海濤さん（35歳男性）
既婚、子どもあり。管理職、世帯月収8000元

普段の余暇は?

家族と一緒に公園を散歩して、太陽を浴びて、お茶を飲んでという感じ。退社後は、麻雀やオンラインゲーム。友達とご飯食べて、おしゃべりしたり、歌ったり。週末も麻雀やゲーム。バトミントンで運動したり、バーやカラオケに出かけたり。でも、一番多いのは麻雀かな。

遊ぶときの予算は?

バーやカラオケは月にせいぜい2～3度で、1度に数百元から1,000元ぐらい。バトミントンの場所代が2010年9月までは40元/時だったけど、10月からは50元/時になった。最近の物価上昇は特に激しい。遊ぶのに影響はないけど、心理的には負担かな。

余暇の悩みと言えば?

郊外だと自然災害が最近少し多くて。この間も目的地に土石流が発生したので、再開放された青城山に急遽変更。最近はあまり行けてないけど、都江堰もよく行く。大体は自分の車を運転して。

家で過ごすなら?

今はスキルアップも兼ねて、プログラムを勉強してる。興味があるし、仕事とも少し関係があるから。やっぱり仕事が一番大事。仕事して稼がないと遊べないし。

テレビはよく見る。退社後どこにも行かず帰宅するとまずテレビをつける。グルメ・料理番組とかが好きかな。あとは投資番組。バラエティ番組も見るけど、テレビドラマは見ない。

海外旅行は?

海外旅行はまだ行ったことない。周りでは、日本やドイツに行った人がいるけど。

日本には行ってみたい。『非誠勿擾（狙った恋の落とし方）』で見た風景とか桜とか非常に綺麗だった。

この間、仕事で日本人と一緒になって、それぞれ中国語と日本語を教えあった。教えてもらった日本語は今では全部忘れてしまったけど。でもその時はすごく楽しかった。

その他

成都のショッピング環境や娯楽施設、レジャーなどは満足している。特に足りないと思うものもない。ただ、成都全体に言えることだけど、少しまったりしすぎ。もう少し刺激的なものがあるといいな。

普段の余暇は?

平日は学校があるし、夜は図書館行ったりするからあまり時間ないけど、週末や休みの日は大半は友達と一緒に出かけることが多い。街をぶらついたり、映画を見たり、カラオケ行ったり。近場への旅行とかも。

でも何かにはまったら、夜図書館には行かなくなって、そればかりやる。以前はスポーツにはまって、スイミングやフィットネスジムに通い詰めたこともあった。

遊ぶときの予算は?

お金は、食べ物や小吃によく使う。お腹すいたら近くのスーパーに行って買う。大体1回当たり20～30元ぐらい。ショッピングはあまりしないほう。物価も高くなってきて、前は買えていたけど、今は自重する。最近は特に上昇が激しい。

余暇の悩みと言えば?

自然災害。この間、都江堰に行こうと思ったら土石流で行けなくなった。進学は都江堰の近くを選ぼうと思ったけど、ちょうど四川大地震でひどい被害に遭ったので変更しなくてはならなくなった。

鄭永琴（19歳女性）
専門学校生、世帯月収8000元

家で過ごすなら?

インターネットは毎日ね。エンタメ情報とかテレビドラマとか視聴する。韓国や日本のテレビドラマは見ないけど、日本のアニメは『犬夜叉』とかが好きで見る。ゲームはいろいろする。ポータブルからネット、特にQQ。QQの各ゲームはいろいろプレイする。

遊べている?

今は勉強が結構大変で、週末も時々講習がある。試験も多くて、時間があまりない。あとお金も。だからなかなか思うようには遊べてないかな。

友達となら、どこ行きたい?

歓楽谷（HappyValley。中国のテーマパーク。北京、上海、成都、深圳にある）など刺激的なのが好き。温江にある遊園地「国色天香」とかも。でも、私の周りにはあまり積極的な子っていなくって、そういう所にあまり一緒に行けない。それが不満と言えば不満。

海外旅行は?

行ったことない。周りの友達も、海外に行ったという人は聞いたことがない。私自身、行ってみたいと思っている。パリやモルディブとか。ケープ・タウン（喜望峰）なんかも良いな。日本のイメージも悪くない。桜がものすごく綺麗。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

本音トーク

成都市民の座談会

食べることと、遊ぶこと。成都っ子の二大快楽と言えるかもしれない。自由になる時間を貪欲に使い倒す、そのスタイルとは？

姚　勤務先がフレックスで、結構時間がある。お客さんとの接待もお酒を飲むということであれば、週末入れて毎週4日間ぐらい遊んでいるような気がする。

李文敏　平日のお昼は会社で食べる。お弁当とか。30分くらいで食べ終わるので、その後は同僚とおしゃべり。

姚　昼食後はオンラインゲーム。

楊　会社が引けてから遊びに行くことが多いな～。成都では「お茶」がものすごく浸透しているけど、今ではただお茶飲みに行くだけではなく、多様化しているよね。

劉　友達に「お茶飲み行こう」と誘っても、結局、卓球とか、麻雀とか、トランプとか。言葉の習慣上「お茶」って言っているだけかな。でも、茶館にもやっぱり行くけどね。5～10元で楽しめるし。

姚　住んでいる家の下に綺麗な茶館があってよく行くよ。仕事でも、契約を結ぶ時とかお客さんと一緒に茶館に入ることもある。露天でなければトランプもする。

劉　市の都市整備前は露天のお茶屋さんも結構あったけどね。子どもの頃は、茶館でラジオを聴いたりしていた記憶があるけど。

李文志　僕の場合、「お茶」って言ったら麻雀だな。子ども連れて麻雀来る人もいるし。小さい頃からこうだから、成都人は誰でも麻雀するのかな。

姚　麻雀に子ども連れて行ったらだめだよね、教育上よくないよ。騒音で、露天での麻雀が禁止されたらしいし。

劉　平日は遅くとも午後11時前には家に帰るね。次の日があるから。金曜日の夜とかなら、カラオケや、食事、あと夜食とかね。

李文志　成都人は夜食好き。冷串串（食材を串刺しにして、鍋で煮たもの）とか。お店は毎日行列だよ。火鍋食べた後は、冷串串はきついから、冷淡杯（成都の食習慣から生まれた言葉。おつまみ、という程度の訳）だね。

姚　この年齢になるとカラオケは行かなくなるな～。

李文志　僕らの世代（20代半ば）では、毎日カラオケに行く人もいますよ。

王　土曜日は毎週、郊外の青城山に行くわ。空気がとても綺麗で、気持ちいい。日曜日は買い物かな。

李文志　週末は麻雀。リラックスできるから。青城山にも時々行く。

劉　土曜日は朝寝坊するね。たまに、妻と早朝トレーニングに行くこともあるけど。妻がヨガやっているから。子どもがいるから、遊園地や近郊のスポットに連れて行ったり。週末は出かけることが多いかな。農家楽とか。

楊　農家楽の楽しみは食事やトランプかな。

姚　キャンプや釣りも楽しいよね。

劉　天気に左右されるから、「太陽経済」（晴天の少ない成都では、快晴だと消費が活性化する）だね。

姚　天気が悪かったら家でインターネットかな。最近は子どももオンラインゲームやるからパソコンの取り合い。子どもはゲームのために、誰よりも早く起き出したりする。

楊　今どき、パソコン・インターネットは当たり前だよね。うちの子どもはパソコンで、アップロードされたテレビ番組とかの動画を見ている。

劉　テレビはバラエティが多いな。台湾の「康熙来了」はちょっと大胆だけど、中国国内のバラエティとか。子どもはアニメ。何台かテレビあるから衝突はしない。

姚　韓国ドラマ見ていたけど、一つ一つが長いから疲れちゃった。『東京ラブストーリー』なんかは見たけど、日本のドラマにはやっぱり感情的に少し抵抗感があるかな。

姚勝峰　34歳男性・個人経営　　李文敏　25歳女性・職員
楊慧英　24歳女性・秘書　　劉健　34歳男性・業務部長
李文志　25歳男性・エンジニア　　王徳英　31歳女性・経理

毎年9月18日（満州事変）は本当に嫌。

李文志　テレビドラマだったら韓国だよね。なんか馴染みやすいし、親近感があるというか。

李文敏　湖南衛視は韓国ドラマばかり放映しているし。

劉　DVDも韓国ドラマならあるけど、日本のドラマはないしね。手に取る機会がない。アニメは日本だけどね。

姚　そうそう、聖闘士星矢、ドラえもん、名探偵コナン。子どもの頃から見ている。

李文志　BLEACH、ONE　PIECE、ナルトは今でも見ているよ。

劉　海外旅行はしたいよね。今は旅行仲間とバックパックで、1週間2,500元旅行とかしている。旅行は大好き。

李文志　日本か韓国かなら、日本だな。

李文敏　友達が韓国行ったら、テレビドラマのようなところはまるでなかったって言っていた。

劉　日本のアニメ・漫画・ゲームが好きだから、どんな様子か是非見てみたいね。でも、日本でショッピングも考えたら2万元はかかるけど、東南アジアだったら数千元。日本観光はちょっとハードル高いよね。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

Interview

現在、某外資系企業に勤める袁さん。シンガポールや上海にも滞在していたことがある袁さんに、成都のレジャーについて聞いた。

「包容力」も成都市民の特徴。新しいものはどんどん吸収している

成都の特徴は？

古くて新しい、という言葉で形容できると思います。四川や成都はそもそも巴蜀の国です。三国志で有名ですよね。数百年から1000年単位の歴史ある建築物も多い。同時に成都はどんどん新しくなっています。世界的に有名なブランドはほとんど成都に進出していますし、外資の高級系を含む五つ星ホテルも多いです。地下鉄も開通しました。この地下鉄は西部地域では初めてのものとなります。このように、新旧を兼ね備えた都市、それが成都だと思います。

成都市民の特徴を一言で表わすと？

のんびり屋さん。客観的に言ってそうでしょうね。生活や仕事も比較的ゆっくりしています。ゆったり、のんびりしているから、サービス業が発達していると思います。成都には「太陽経済」という言葉があります。成都は盆地だからか太陽がなかなかでなくて、曇り勝ちの日が多いんです。だから珍しく太陽が顔を出すと、みな外に飛び出してゆっくりお茶を飲んだりします。ただ現在はさすがに、新しい企業が進出、新しい産業が生まれ、北京や上海と同じように忙しくしている人が多くなってきています。当たり前ですが、サラリーマンは午後3時や4時で退社する、なんていきませんからね。

それから、「包容力」も成都市民の特徴だと思います。外来からの人や物を排斥することがない。新しいものはどんどん吸収します。外来の文化、外来の製品、外来の生活方式、国内外の人・友達、すべてに対して開放的です。例えば、四川省はお茶の産地でもあります。お茶をよく飲みます、以前から、今でも。同時に白酒の産地でもある。皆よく呑みます。しかし、だからと言って、コーヒー、紅茶、ワイン、ウイスキーを嫌いません。むしろ大好きです。古きよき伝統も大事にし、同時に新しいものは何でも試してみる、こんなところにも成都市民の特徴が表れていると感じます。

仕事が終わった後は何をしますか？

平日の夜は外食をすることが多いですね。安いですし。ただ、ほかの地域と違うのは、安かろうまずかろうではなく、安くておいしいものがたくさんある、という点です。現在でも5元あれば十分なおいしさと量を味わえます。

もちろん、高価なレストランなども多いです。上海にもある、香港式のFACCというお店は、一人当たり500元ぐらいかかります。

昨日も友達とバーでワインを飲みに行っていました。その後また別のバーに行き、さらにまた別のバーに行き、何時に家に帰ったか覚えていないぐらいです。成都市のバーやレストランの特徴の一つですが、月曜日の夜からどこも満席です。皆なかなか帰らない。明日仕事があるだろうに。これは上海ではあまり考えられないことですよね。

成都市民はどんなレジャーが好きですか？

海外旅行する人が急激に増えています。私自身シンガポールにいましたし、海外旅行に対しても違和感ないですね。香港やマカオは成都から行くのに非常に便利。みな何度も行っています。全く珍しくない。台湾も行きやすくなりましたしね。あと、長期となるとヨーロッパが人気ですね。麻雀や映画など伝統的なものもまだまだ根強いですよ。

袁さん
1981年成都市生まれ。成都市で外資系企業に勤務。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

PART★6

暮らし 成都の「暮らし」

「スローライフ」から「都市型ライフスタイル」へ

成都の暮らしをもっとも端的に表す言葉は、「スローライフ」という単語だろう。急がず、あせらず、ゆっくりと生きる。これが成都市民の伝統的な暮らし方だ。

しかしながら、都市化の進展は成都の伝統的なスタイルや考え方を着実に変えている。成都特有のゆったり感を残しながら、成都の暮らしのリズムは徐々にスピードを速めている。

また、経済発展などに伴い、物価の上昇も顕著になっている。「お金があれば使い切る」という楽観的な金銭感覚をもつ成都市民のライフスタイルにも変化が表れている。バーゲンセールの際にまとめ買いをする「海豚族」もその表れのひとつだ。

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

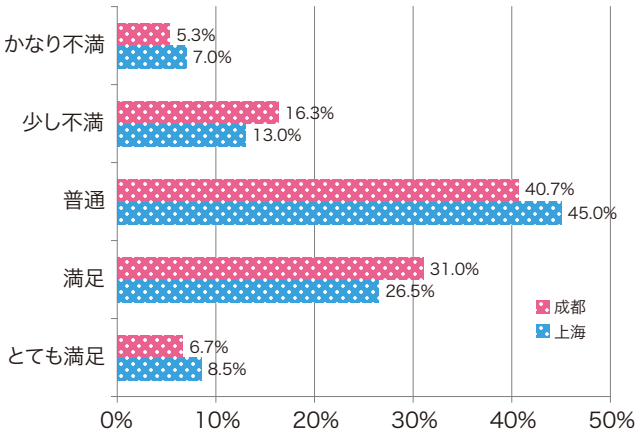
幸福な都市・成都

中国で最も幸福な都市ランキング

国家統計局は2007年から「中国最も幸福な都市ランキング」を公表している。都市の総合的な幸福度を表す指標で、GDPや所得以外に、自然環境や都市環境、人間関係などの要素が考慮されて選定される。

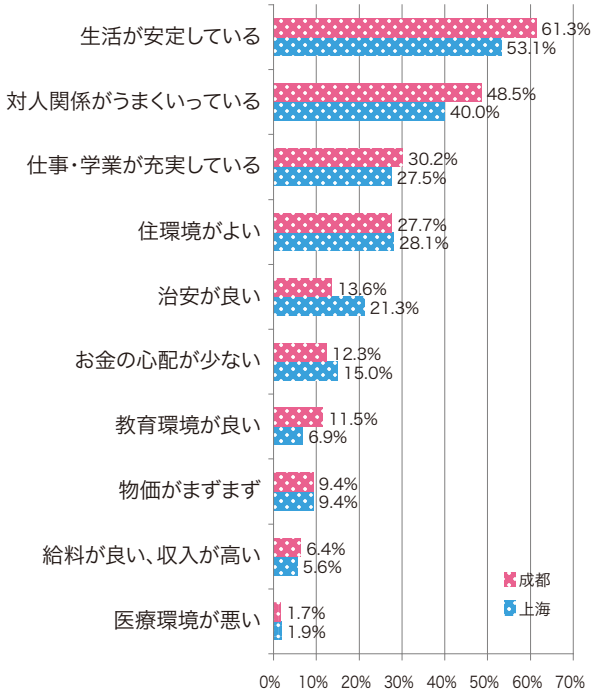
成都はこれまで同ランキングの上位をキープしてきたが（07年全国7位、08年3位、09年9位）、10年ははじめてトップ10圏外となった。成都の生活も変わりつつあるのかもしれない。なお、10年の第1位に輝いたのはチベット自治区のラサ市であった。

Q1 あなた自身の今の生活に満足していますか？（単一回答）



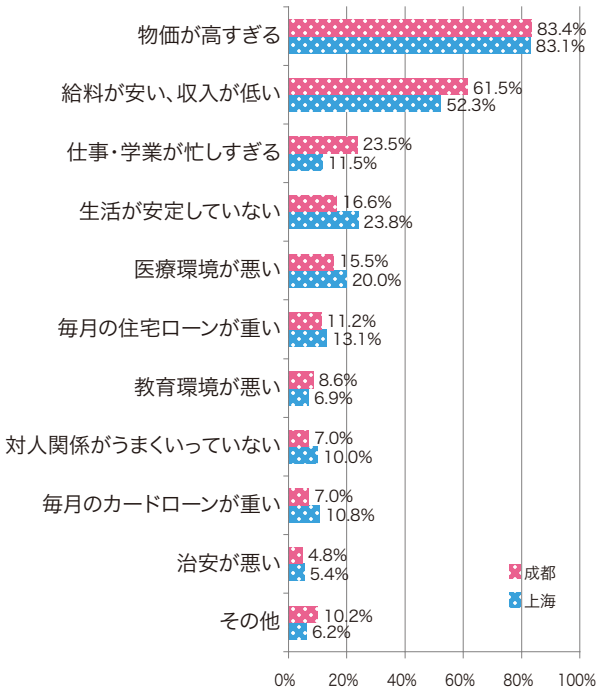
「いまの生活に満足していますか」という質問に対し、「普通」と回答した人が最も多かったが、「満足」は31.0%で「少し不満」「かなり不満」を上回った。満足か、不満かといえば、どちらかと言えば満足しているのだろう。

Q2 満足な理由は？（複数回答）



満足している理由は「生活が安定している」が61・3%、「対人関係がうまくいっている」が48.5%となった。包容力があり、ゆったりとしている成都らしい回答だ。

Q3 不満な理由は？（複数回答）



不満の対象は「物価が高すぎる」や「給料が安い、収入が安い」こと。成都の物価は上昇傾向にあるため、消費者の生活に影響を与えているようだ。また、「仕事・学業が忙しすぎる」が上海より12ポイント高かった。

地震の影響

08年5月12日に四川省を襲ったM8.0の大地震は、成都にどのような傷跡を残しただろうか。

成都を含めた四川省全体が甚大な被害を受けたかのようなイメージがあるが、成都市民によると市内では建物が倒壊するなどの直接的な被害はなく、あまり影響はなかったとのこと。ただ飲食店経営者の話によれば、地震発生からしばらくは売上が落ち込んだという。「原因は地震ではないか。みんな外に出たがらなかったから」とその経営者は話してくれた。マンションの購入を考えている男性に聞くと、「地震のことは考えなくもない。不動産物件が耐震設計かどうかは確認する」とのこと。

成都市民の心には、地震の影響は残っているようだ。

地震の被害が大きかった都江堰もいまでは復興している

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

加速する生活のリズム

太陽経済

成都は盆地だからか太陽がなかなかでない。曇り勝ちの日が多い。だから珍しく太陽が顔を出すと、成都ではみな外に飛び出し、消費を行う。天気のいい日の春熙路は、平日の午後でも人で溢れかえる。

このような成都特有の現象を「太陽経済」と呼ぶ。濱江茶園は「太陽経済」を象徴する場所だ。特に冬場、晴れになれば数百人が川辺で日向ぼっこをしたりお茶を飲んだりと、スローライフを満喫する。ただ、天気が良すぎると皆が郊外に遊びに出てしまって、小売店などの売上が却って下がることもあるという。

太陽経済が必ずしも全ての業界に恩恵をもたらすとは限らないようだ。

せわしない成都の日常。ラッシュ時になると道路がバイクでいっぱいになる。自転車に乗りながら食事をする器用な人も。

都市化の裏側で生まれるもの

「太陽経済」のように、昔ながらの生活習慣が残されている一方、都市化が進むことで変化しているものもある。多くの成都市民がいまよりももっとよい職場、もっと高い給与を求めるようになった結果、仕事が忙しくなり、生活のリズムも当然速くなってきている。急速な経済発展の代価として、緊張とプレッシャーを感じている成都市民も少なくない。

また、成都でもインフレが社会問題となっており、中でも食品価格の上昇は深刻だ。生活用品の物価上昇にともなって、バーゲンセールや大安売りの際にまとめ買いをする80後（1980年代生まれ）が増えている。まとめ買いをすることを中国語では「貨囤」という。「囤」と「豚」の発音が同じであることから、このような消費者は「海豚族（イルカ族）」と呼ばれている。

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

成都の交通インフラ

地下鉄が開通。鉄道や高速列車 空港が充実し他都市との距離も短縮

■空港

成都双流国際空港は年間旅客数2,300万人と全国第5位の空港で、現在国際便25本がある西南地区最大の空港だ。成都市中心部から16kmの距離にある。ビジネスで利用する人たち以外にも、リゾート地への旅行客も目立つ。お茶好きの成都らしく、空港内には茶館がたくさんあり、インターネットやトランプを楽しむ人たちの姿も多く見られる。

■鉄道・高速列車

成都駅から発着する鉄道は、重慶や蘭州(甘粛省)、西安(陝西省)、昆明(雲南省)、貴陽(貴州省)などの内陸各都市のほか、沿岸各都市とも結ばれている。

09年9月には成都-重慶間の鉄道区間において高速鉄道型車両の「和諧号」が運行を開始、10年3月には両都市間を結ぶ高速鉄道の建設が始まった。開通すれば「和諧号」で2時間の両都市間が約1時間で結ばれる。

■地下鉄

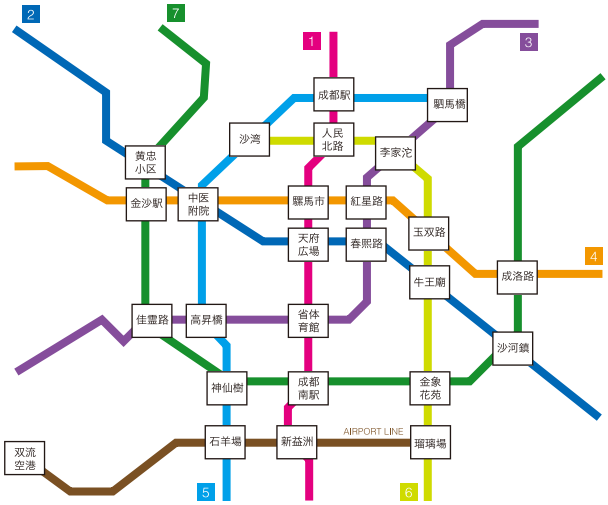
成都の地下鉄1号線1期工程が10年9月27日に正式に開通した。これは中国西部地域では初の地下鉄だ。

運行時間は7時～21時。運賃は距離により、2～4元。地下鉄1号線の開通によって成都市の交通状態は大きく変化した。12年末には地下鉄2号線、20年には7路線が開通する予定で、今後は地下鉄の開発ラッシュとなる。

また、11年2月23日から、地下鉄1号線の16の駅で、金属探知ゲートが設置されるようになった。金属探知機を設置した地下鉄は、中国で成都が初めてだが、携帯電話やコインにも反応するため、乗客はたいへんだ。

パンダのイラストが描かれた中国国際航空の「秀美四川号」

2011年6月から、全日空の成都-成田間の直行便が一日一便で開通する。すでにインターネット上では「往復2,500元」という特価航空券の販売も開始されており、注目を集めている。



成都市地下鉄路線計画
※計画は2011年3月末時点のもの

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

■高速道路

成都を中心に、楽山、峨眉山、雅安など、四川省内の主要都市を結ぶ高速道路が開通している。また重慶や西安などの省外都市とを結ぶ高速道路もあり、中国西南部の高速道路ネットワークが構築されつつある。

■短距離バス

短距離バスは成都市民が最もよく使用する交通手段のようだ。成都市内（中心部）だけでも100路線以上あり、市内を網の目状に配置された路線は人民交通の柱となっている。料金は普通バスが1元、空調バスが2元と、非常にお得な値段だ。

また、2011年6月には200人乗れるオシャレな大型バスが成都に初めて登場する。成都の暮らしや街の景観がどんどん良くなっている。ほかにも、スプリンクラー付きの防火バスもある。

■タクシー

成都ではまだまだ不足しているタクシー。ラッシュ時には捉まえるのが難しいのが現状だ。初乗りは9元。以降1.3km毎に1元追加。

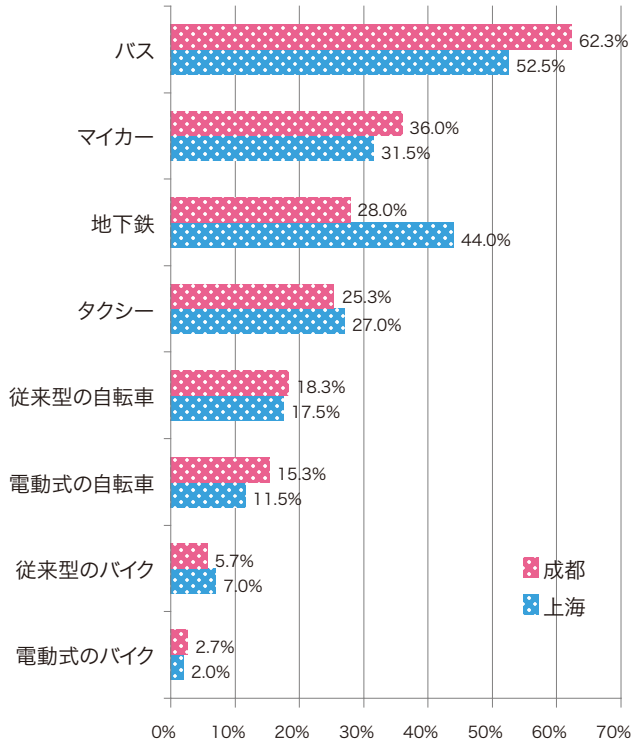
タクシーを捕まえるにはとにかく苦労する

とにかく混む。成都の渋滞

成都市民の個人自動車保有台数は全国第2位。それだけに成都の道路はとにかく混む。ネット上のBBSでは「乗用車はバスより遅い。バスは自転車より遅い」と書き込まれるほど、渋滞は成都市民の悩みとなっている。

混むのは道路だけではない。バスも混むのだ。ラッシュ時になると鮨詰め状態だ。しかし成都公交集団公司によれば、15年には現状の258路線から450路線まで増加し、車両数も8,158台から15,000台まで増やす目標という。鮨詰め状態も改善されそうだ。

Q1 日頃よく利用する交通手段はなんですか？（複数回答）



成都で最も利用されているのはバス。次いで多いのがマイカー。これでは道路が混むのも仕方がない。

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

愛情もメンツも大事 結婚にまつわるイベント

結婚前の恒例儀式「結婚写真」

結婚は一生に一度(?)の大イベント。結婚前には恒例儀式となっている「結婚写真撮影」が行われる。撮影は通常屋外と屋内の両方で行われる。湖や川のほとり、公園や森の中など、さまざまな場所で撮影を行う。

価格は安いもので1,000元ほどから高いものは1万元を超えるものまである。撮った写真はアルバムにしたり、新居の至る所に飾ったりする。

ウェディングドレスを身にまとい幸せで美しい時を写真に収める

結婚式当日は高級車で移動

結婚式当日は高級車で移動

面子を重んじるのが中国人。結婚式当日は、BMWやアウディーなどの高級車をレンタルし、飾りをつけた高級車にのって、実家からホテルまでを移動する。決してそうしなければいけないわけではないが、周囲の皆がそうしていると、やはり自分たちもしないわけにはいかなくなるのだろう。これはまさに「面子消費」。

I LOVE YOU　横断歩道

合江亭には「I LOVE YOU」と書かれた横断歩道がある。結婚を迎える新婚や、カップルはここを訪れて写真撮影をする。恋をした男女に大人気のスポットだ。恋をしていない人でも、ここを歩くと心が温かくなるのだという。

元々この横断歩道はごく普通のものだった。それを2009年1月に、地元の交通警察によって作り直された。警察によってこうした物が作られたという話も、なんとも温かい。

成都の新婚カップルの定番スポット「愛情横断歩道」

結婚撮影を専門に行うお店

新婚のお宅。壁には結婚写真も飾られている

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

成都の医療・教育事情

小児科医が足りない成都の医療問題

いま成都では医療機関不足が問題となっている。特に小児科医が不足しており、子供が十分な医療を受けられないと言われている。2011年2月には、成都市内の四川大学華西病院で一日の外来患者数が15,923人を突破し、近年の患者数新記録を塗り替えたというニュースが流れた。

一方では、「家庭医制度」という新しい試みもスタートしている。同制度は、600世帯あたりに3人一組の医師団を設置するというもの。今年は成都市内の10のエリアで試験的に開始され、13年に本格的に実施するのだという。

四川大学華西病院

四川大学の正門
中国人民日報が発表した2010年中国大学ランキングでは21位にランクイン

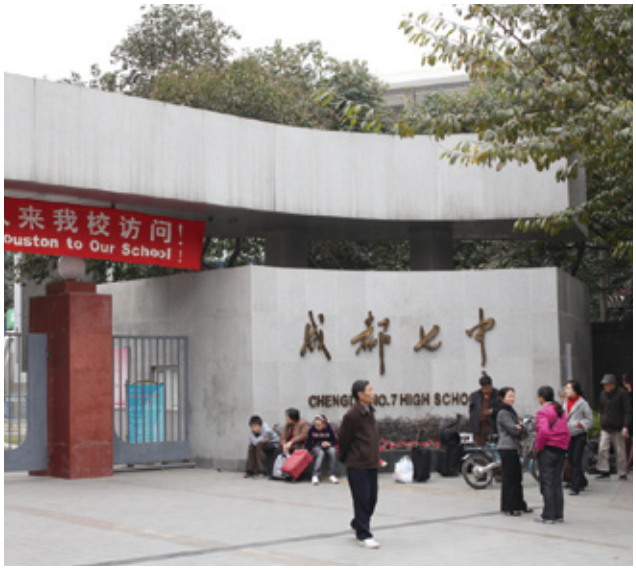
設立2150年以上の歴史を持つ石室中学

樹徳中学

四七九ブーム過熱するエリート教育

成都では「四七九」という言葉がブームとなっている。「四七九」とは、石(shi)室中学、成都市第七中学(通称：七(qi)中)、樹(shu)徳中学のこと。各学校の最初の文字の発音がそれぞれ四(si)、七(qi)、九(jiu)に似ていることから、そう呼ばれるようになった。

いまこの「四七九」は有名大学への進学率がとにかく高いという。そのため子供を持つ親はなんとか子供をこの学校に入れさせようとしている。「有子必上四七九」(子供がいるなら絶対に「四七九」に入れさせるべき)という言葉があるほどに、成都では教育熱が高まっている。



第七中学

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

市民インタビュー

「お金は生活を楽しんだり、余暇のために使うもの」。そんな意見も珍しくない成都の暮らし

消費意欲が高いと言われる成都市民の金銭感覚やライフスタイルはどのようなものなのだろう。成都の年収が比較的高く、生活にゆとりがある二人にインタビューをした。

施琴さん（34歳女性）
既婚、個人経営。世帯月収2～3万元

――理想の暮らしは？

毎月安定的な収入があって、両親も健やかで、子どもも無事に成長すること。静かで、安定志向が強いかも。自分の能力向上とか、高い目標とか、ないわけじゃないけど、自分にプレッシャーかけすぎることはしたくない。静かに落ち着いてお茶を飲んで過ごすのが好き。どうでもいいことをおしゃべりしたり。あとは新聞を読んだり、小説を読んだり。それが快適。

――実際の生活は？

夫婦合わせて、2万元以上の月収があるので、比較的余裕。その中でやりくりして、絶対にそれを越えるような使い方はしない。自動車は奇瑞（チェリー）QQで十分。日本のデジタル製品は良いわね。でも、夫が日本嫌いで、実際は買わないかな。海外旅行も、私は行きたいけど、日本が候補になることはない。

――収入の使い道は？

成都の人はお金を儲けて、より大きな事業を行いたい、という人は少数派。うちも、今年蓄えたお金は来年のレジャーのために使う。レジャーとしては毎年最低1回家族全員で長期旅行に行く。来年の夏は香港に行く予定。娘をディズニーランドに連れて行きたい。ずっと行きたがっていたから。夫の母親がいる台湾にも行くかもしれない。今のところそれ以外の海外旅行は予定にない。

――子どもの教育は？

子どもの教育については、小学校までは私たちが、中学校以降は台湾のおばあちゃんが面倒見るのにやる気満々で、もしかすると海外留学をさせるかもしれない。

――ネットの利用は？

インターネットはもちろんよく使うけど、チャットとかのコミュニケーションは少ない。仕事関係の資料収集が中心。動画では、『トムとジェリー』を見たり。韓国や日本のテレビドラマは見ない。

――成都については？

成都も地下鉄ができて、少し鼻が高い。地下鉄がある都市とない都市では、だいぶ違うので。北京に地下鉄ができた時は大変羨んだ。住むならやはり成都が一番。いろいろな都市を見て回ったけど、気候や生活リズムは成都が一番私に合うみたい。

――今の生活は？

月収1万元程度稼げているので、比較的満足。100点満点中80点ぐらい。車はまだないけど、住宅もあるし。今は結婚準備中。ハネムーンはプーケットを考えている。投資用物件を購入したので、今は貯蓄がないけど。

生活は質を重視する。週末には郊外の近場への旅行とか。月に1～2回は、彭州、雅安などに行く。

――収入の使い道は？

毎月大体、衣服に500～600元、食品は1,000～1,500元ぐらい、通信は100～150元ぐらい、ローンが2,200元ぐらい、旅行に1回当たり1,000元程度というような支出状況。

――意識しているブランドは？

冷蔵庫や白物家電ならハイアール、デジタルカメラとかならソニー。

――普段はどうしてる？

孫向陽さん（31歳男性）
結婚直前、物流会社勤務。
個人月収8000～1万元

余暇はお茶を飲んで、トランプ。デートは街や公園をあるいたり、火鍋や建設路の西洋レストランがお気に入り。彼女と二人で200元ほど。

テレビはよく見る。スポーツとか、ニュースとか。韓国のテレビドラマは冗長的なので男性向きではないと思う。昔は日本のアニメも見たけど、中国国産も多くなってきてそれで十分かな、という感じ。

子どものことはまだ考えていないけど、絵画やピアノなどの習い事は必要かなと思う。

――地震の時は？

以前住んでいた住宅には壁に亀裂が入って、数日間、家の中では夜眠ることができずに、外に行って寝る場所を確保した。周辺でも最近土石流や自然災害が起きているけど、観光名勝に行けなくなるぐらいかな。

――成都の生活、今後は？

何もすることがなければ麻雀とかして過ごすこともあるけど、ちょっと退屈だなとは感じている。成都も地下鉄ができて変った。都市インフラが着実に整っている感じ。都市として少しレベルアップしたように思う。

けど、今度は上海に住んでみたい。上海は現代的で、海に近いし。以前に行ったことがあるけど、これぞ大都市、という感じで、大変気に入った。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

本音トーク

成都市民の座談会

成都っ子はどのような価値観を持って生活しているのか？　普段の生活状況の中から垣間見られる考えや志向を探ってみた。

陳　仕事が忙しいから遊ぶのは週末だけ。週末はお酒やお茶、おしゃべりとか。大型連休には旅行。今は広州とか三亜に行ってみたい。家にいる時はテレビを見るか、インターネットでチャットしたり、ゲームしたりする。

秦　結構遊び歩いていて、成都市内の遊ぶところは大体行ったかな。普通よりは少し収入が高いかもしれないから、結構遊べるかな。

張　食べることが好きで、火鍋が大好物。夜食では串焼きをよく食べに行くの。映画を見るのも大好き。

譚　仕事はきっちりやって、余暇はリラックス、休憩だよね。仕事でも遊びでも無理に何かする、ということはないかな。そういう意味で成都は暮らしやすいと思う。「楽」、これが私の生活のモットー。

張　「楽」は良いよね。でもそれにはお金がかかるので、もっと稼がないと。家族もいるから、お金があれば快適に暮らせるし。貯金するぐらいなら使っちゃうけど。使っちゃえば「楽」になるしね。

張　今は物価上昇が給料の増加に追いついていないね。ただ、成都はもともとの物価が安い。最も居住に適した都市に選ばれるのも頷ける。成都はのんびりしているしね。

譚　今現在で満ち足りているところがあるのかな。だからのんびりするし、悪く言えば向上心がなくなる。プレッシャーが大きくないから、自分の要求も高くならないし、目標を高く設定していなくても快適に暮らせちゃうから。

陳　中国全体でも消費水準が高い。所得水準はそんなに高くないけど、みな毎月給料を全部使い切っちゃうから。プレッシャーがないから、貯蓄しようとしない。

張　成都には包容力があるよね。外部から来た人でもすぐに受け入れる。浙江省に住んでいる兄がいて、そこにしばらく泊まったけど、外来の人に対してちょっと冷たいと感じた。成都にはそんな感じないよね。

陳　今の生活には非常に満足。もともと現状に満足しがちなのが成都人だよね。別に高い目標を持っているわけじゃないし、持とうとすると疲れるから。毎日楽しければそれで良い。食事も、高級レストラン「銀杏金閣」に行く必要もないし、そこら辺に美味しいものがたくさんあるしね。

王　結婚はまだ。今は仕事ばかりで、結婚とか住宅とか将来のことを考えると少しプレッシャーだよ。

秦　今、大きなプロジェクトを任されていて、仕事がプレッシャー。家族や親戚からも要求は高い。でも、成都市そのものは政府の施策が良いよね。バスは0.5元で2時間内乗り放題とか、他の都市ではできないサービスやるし。

譚　うん。少し独特だと思う。市民の道徳心に依存しているからじゃない？

封　大学卒業してから1年目に同窓会した時、みな自転車だった。2～3年後の同窓会では何人かが自動車を乗るようになった。さらにその数年後の同窓会では3分の2がマイカー保有。そうなると、やっぱりマイカーがないと悔しくて、みんな頑張る。

王　地下鉄も出来て、便利になったよね。まだまだ他の都市と比べると、開通したばかりで1路線しかないけど、今後改善されるだろうし。

封　2012年に2号線が開通して、20年までには7路線にまで拡大するらしいよ。

譚　地下鉄は便利になったけど、マイカーが多くて渋滞がひどすぎる。タクシーもつかまらないしね。以前はこんなんじゃなかったけど。

封　マイカーの急増はここ2～3年だよ。成都人って少しお金あれば小型車でも買っちゃう。見栄がないよね。自分がQQ乗っていて、隣にランボルギーニが走っていても、妬まない、気にしない。それが成都人。

陳弦（女）　33歳　不動産業職員　成都は「シンプル」
秦康（男）　24歳・エンジニア　成都は「遊び」
張永燕（女）　25歳・証券会社職員　成都は「包容力」
譚懐飛（男）　33歳・建築会社設計士　成都は「気楽」
王紅義（女）　26歳・大学講師　成都は「気楽」
封雷（男）　34歳・エンジニア　成都は「幸せ」

秦　成都で結婚するのは大変。前付き合っていた女の子は、結婚の前提が、自分たちと両親の住宅の購入。その後付き合った娘たちも大体同じようなことを言う。

陳　私の場合は自宅があるから、2軒買いなさいとは言わないな～。彼の経済状況が苦しかったら、婿入りしてもらえれば良いし。若い子なら、男性が住宅や車を持っているのは必須かもね。

譚　まあ、でも成都の女性は、住宅がないと絶対結婚しないよね。結婚できない男女が増えて、お見合い番組とかイベントとか流行るのも頷ける。

陳　結婚している友達の中には、結婚式で確かに大金使った人がいるけど、自分が挙げるのであれば、やっぱりシンプルなのが一番。

王　子どもがもしできたら、外国語は勉強させたいな。

譚　実際子どもがいると、子どもの意思を尊重したくなるよ。学校は絶対私立に行かせなきゃとは思わないし、子どもに合うかどうかかな。

張　自分が子どもの頃、勉強、勉強とうるさく言われたから、子どもには伸び伸びさせてあげたいな。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

Interview

成都に日本式教育を実践し評判の高い幼稚園がある。吉原マキ氏が中国人の夫、韋軍園長とともに8年前から始めた華陽櫻花幼稚園だ。開園当初こそ園児の確保に苦労したものの、今では口コミで評判が広がり、入園待ちの子どもが多数出るまでになっている。夫妻にこれまでの経緯や中国の幼児教育事情などについて聞いた。

自立や社会性、勉強は楽しいものだということに教育の重点を置いています

―――― 開園時、苦労された点は？

当初は園児募集が大変でした。2003年8月に開園しましたが、当時は当園のある団地には住民がほとんど入居しておらず、周辺に団地もなかったので、送迎バスを市中心部まで出して園児を募集しました。しかし、当初の入園児の数は想定の20人を大幅に下回り、自分の子どもを入れてたった5人。しかも1人はこの幼稚園は勉強をさせてもらえないと、親が途中で辞めさせてしまいました。

それでも04年7月には26人になり、その後当園の教育に理解のある保護者の口コミや周辺人口の増加により園児が徐々に増えてきました。今では在園児186人で、入園待ちの子どもが100人ほどいます。最近は園児募集の宣伝は行っておらず、すべて保護者の口コミで申し込みがあります。

―――― 中国の幼児教育と日本の幼児教育の指導方針の相違点は？

幼稚園を卒業する際には子どもをある程度自立させるという大きな理想は、日本と中国で変わらないと思います。しかし中国の幼稚園では、先生は子どもを椅子に座らせて授業し、子どもたちの生活指導は生活担当の別の先生が行うというように、役割分担がはっきりしています。このため、先生は年齢は若いけれど威厳を持って子どもたちを厳しく指導します。私はこのような役割分担は良くない、先生が普段の生活や行動を子どもたちに見せることにより学ばせるという心の交流が必要だと思っています。

また、中国の幼稚園では、安全第一といって子どもたちを外であまり遊ばせないし、日本のように冬に外に出して心身を鍛えるという考えがありません。夏も熱射病になるからといって外で遊ばせません。保護者も同じような考えで、朝から勉強させるべきだと考えています。このため、最初は保護者の考え方を変えるのが大変でした。

ここは子どもを遊ばせるだけで勉強させないと批判されたり、中には入園当初に、卒園時には漢字と英語を何語覚えられるかと尋ねてくる親もいました。このような保護者に対しては、当園は知識を学ぶためでなく、健康な心と体を身につけることを目的としており、楽しく遊ぶ中で最低限の社会性を身につけさせたり、自分のことは自分で行えるようにさせたりするのだ、と説明するようにしています。

さらに、これはほかの面でもいえることだと思いますが、中国では見掛けばかりを重視する傾向があります。かつて成都で最も評判のいい幼稚園の近くに住んでいた時、その園庭の芝生はとてもきれいでしたが、子どもは立ち入り禁止でした。子どもたちの笑い声も聞こえてきません。保護者も幼稚園のハード面だけを見て選ぶ傾向があります。実際、当園でも初めのころは砂場で子どもを遊ばせて家に帰したら、服が汚れたと苦情がきました。

加えて、中国の幼稚園では「天才教育」が宣伝文句になるほど、幼稚園の中で語学などを学習させます。学力の向上に対する親の要求はすさまじいものがあります。当園でもある程度はこのような保護者のニーズに対応するよう、4～6歳児の希望者を対象に英語教育などを行うようにしています。

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

当園は中国の一般の幼稚園とは教育内容が異なるため、教育方針を保護者にきちんと説明することが重要になっています。子どもの入園試験は行わないが、保護者とは事前に面談し、保護者の考え方が当園の教育方針と合わない場合には入園を断るようにしています。

日本流の教育方針は保護者からどのように受け止められていますか？

実際、小学校での卒園生の評判がいいんです。幼稚園のうちから詰め込み教育を始めてしまうと、中には勉強が嫌いになってしまったり、勉強以外の自分のことができなかったり、勉強以外で他人との交流がうまくいかなかったりする問題のある子が出てきてしまいます。

これに対し、当園では自立や社会性、勉強は楽しいものだということに教育の重点を置いているため、卒園生は小学校でも先生の話をよく聞き、勉強も楽しんで真面目にやるので、学力も伸びると評価されています。学力を重視している私立の小学校の面接試験でも卒園児が続々と合格するため、今では勉強を重視する親も当園の教育を評価してくれるようになっています。

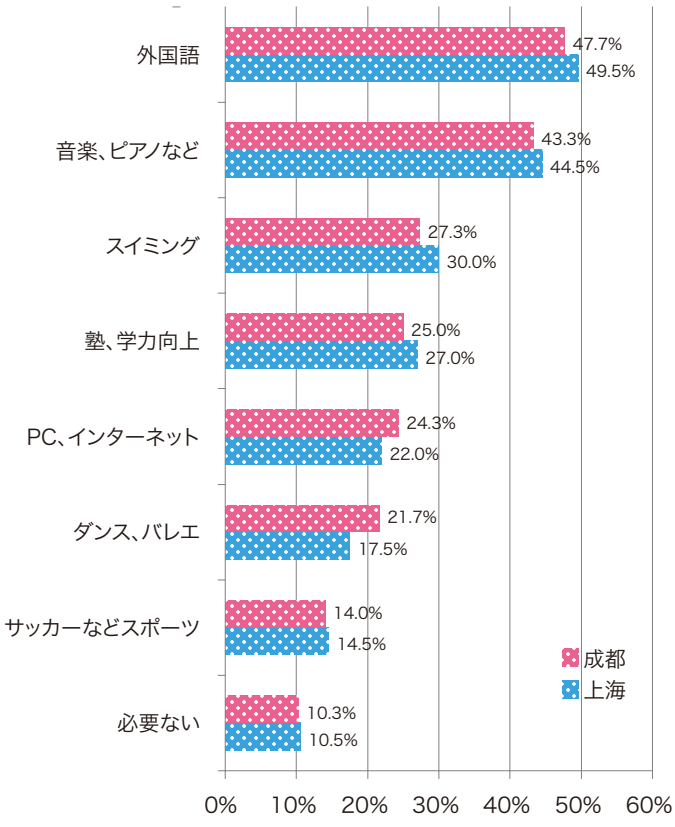
子どもには中国と日本で何か違いはありますか？

子どもなので基本的には変わりませんが、こちらでは1人っ子政策のため、両親や祖父母が子どものためにできることは何でもする傾向があります。このため、中には自分でものを食べられない子や、運動が不十分で2～3歳でハイハイの運動から入らなければならない子もいます。当園の場合、運動は脳の発達にもよい影響を与えるので、午前と午後の運動を重視していますが、中国の子どもは冬に両親よりも1枚多く服を着せられ、そのままで運動させてほしいといわれます。汗をかいてかえって風邪をひきやすくなると思いますが、なかなか分かってもらえません。

成都にはリラックスというイメージがありましたが？

他の都市との違いはわかりませんが、教育への関心は非常に高いです。多くの親が自分の子供をいい中学、いい高校、いい大学へ行かせたいと思っています。土日の塾通いも珍しくありませんし、他の習い事にも積極的なので、子どもは毎日忙しいです。

Q1 ある程度お金をかけてでも、子どもにすべきと思う教育は？（複数回答）



インタビューにもあるように、子どもに外国語学習をさせたいと考えている成都市民は約半数。競争は子供のころから始まっているようだ。一方でピアノなど音楽を学ばせたいと考えている人も成都で43.3%と多い。

Copyright@2011 JETRO. All rights reserved.

PART★7

結 エピローグ

結び

成都という都市を一言で表現するとすれば、果たしてどのような言葉が相応しいのだろう。或る人は成都を「急速に発展している都市」だと言い、或る人は「のんびりしている都市」だという。また或る人は「歴史的な街」だと言い、別の人は「現代的な都市」だという。どれが真実か、と問うことは正しくないかもしれない。なぜならいずれも真実だからだ。成都という都市は、いくつもの相貌を持っている。

タイムズ紙は、成都を「最中国」と表現した。この「最中国」とは、「最も中国を表している都市」、別の言い方をすれば「中国の縮図」という意味だ。では、どのような点が「中国の縮図」なのであろうか。たとえば、「現代と歴史」が共存している点。中国には上海や広州のような経済大都市もあれば、西安や北京のような歴史的都市もある。成都もまさに同様で、一つの街の中に「現代と歴史」が共存している。歴史を尊重し、歴史とともに暮らしながら、一方では海外から新しい文化を積極的に取り入れている成都の姿は、本レポートでも紹介したとおりだ。

もうひとつ指摘したいのが、「経済格差」という点だ。中国は格差社会である。2010年の中国全土の農村部住民1人当たり純収入は5,919元。一方、都市部住民1人当たりの可処分所得は1万9,109元で、農村部の3.23倍に達しており、格差が顕著になっている。

成都も同様の問題を抱えている。成都市の人口約1,110万人のうち、農村戸籍者は約510万人。09年の都市部平均可処分所得は1万8,659元で、農村純収入は7,129元であった。「格差社会」であるという点でも、成都は中国全体の縮図と言える。

このような格差社会が生まれた一つの要因に、1958年に公布された「戸籍登録条例」がある。この戸籍制度は教育、医療、社会保障、衛生などの面で都市部を優遇するものであったため、都市部と農村部の間に不平等が生まれ、結果的に経済格差へとつながった。

ただ、こうした状況の中で、成都市は全国に先駆けて格差是正に積極的に取り組んできた。03年からは社会制度改革の試験地区として都市部と郊外の社会経済の一体化を図り、07年には中央政府によって重慶市と並んで「都市と農村の一体的発展に向けた総合改革試験区」に指定された。さらに10年より、全国で初めて農村戸籍と都市部戸籍の統一化を図る戸籍制度改革を実施しており、12年には成都全域で統一が実現する見込みである。

歴史や伝統文化を尊重した街づくりを行いながら、経済でも急速に力をつけ、格差問題でも革新的な取り組みを行っている成都市は今後、中国の新たなモデルを見せてくれるのではないか。単に商業面だけではなく、文化や暮らしなど、様々な分野でバランスの取れた発展が期待できそうだ。

Copyright©2011 JETRO. All rights reserved.

※本レポート内のインターネット調査は、下記の属性を有する中国消費者モニター計500人から回答を収集した。
　調査時期は2010年12月。

都市	合計	性別		年齢		
		男性	女性	20~29歳	30~39歳	40~49歳
成都	300人	150人	150人	100人	100人	100人
上海	200人	100人	100人	80人	60人	60人
合計	500人	250人	250人	180人	160人	160人

都市	合計	職業							
		公務員	国営企業	民間企業	外資系企業	個人経営主	学生	家庭主婦	その他
成都	300人	14人	70人	77人	50人	23人	38人	5人	23人
上海	200人	8人	53人	67人	45人	10人	7人	2人	8人
合計	500人	22人	123人	144人	95人	33人	45人	7人	31人

Chengdu style

成都スタイル

制作　新秦商務諮詢（上海）有限公司　　デザイン　上海天盛広告有限公司
発行　日本貿易振興機構上海代表処
　　中華人民共和国上海市延安西路2201号上海国際貿易中心21階
TEL　86-21-6270-0489
FAX　86-21-6270-0499
URL　http://www.jetro.go.jp（本成都スタイルはジェトロウェブサイトよりダウンロードできます）
【免責事項】ジェトロは、本報告書の記載内容に関して生じた直接的、間接的、あるいは懲罰的損害および利益の喪失については一切責任を負いません。たとえジェトロがかかる損害の可能性を知らされていても同様とします。

2011年3月　Copyright© 2011 JETRO. ALL rights reserved
本書の一部または全部の複写（コピー）・複製・転訳載および記憶媒体への入力等は、著作権法上での例外を除き、禁じます。
これらの許諾についてはジェトロまでご照会ください。